

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2026年4月24日提出
【発行者名】	りそなアセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役 西山 明宏
【本店の所在の場所】	東京都江東区木場一丁目5番65号
【事務連絡者氏名】	石橋 里枝
【電話番号】	03-6704-3821
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	S m a r t - i 世界株式気候変動インデックス
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

**第一部【証券情報】****(1)【ファンドの名称】**

Smart-i 世界株式気候変動インデックス（以下「ファンド」といいます。）

**(2)【内国投資信託受益証券の形態等】**

- ・追加型証券投資信託受益権です。（以下「受益権」といいます。）
- ・信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付、または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。  
ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「(11)振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社債、株式等の振替に関する法律第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社は、やむを得ない事情などがある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

**(3)【発行（売出）価額の総額】**

1兆円を上限とします。

**(4)【発行（売出）価格】**

取得申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

- ・基準価額につきましては、販売会社または「(8)申込取扱場所」の照会先にお問い合わせください。

**(5)【申込手数料】**

ありません。

**(6)【申込単位】**

販売会社にお問い合わせください。

**(7)【申込期間】**

2026年4月25日から2026年10月27日までとします。

- ・上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

**(8)【申込取扱場所】**

販売会社につきましては、委託会社の照会先にお問い合わせください。

委託会社の照会先

りそなアセットマネジメント株式会社

電話番号：0120-223351

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ アドレス：<https://www.resona-am.co.jp/>

**(9)【払込期日】**

- ・取得申込者は、申込金額を販売会社が指定する期日までに販売会社に支払うものとします。
- ・申込期間における各取得申込受付日の発行価額の総額（設定総額）は、販売会社によって、追加設定が行なわれる日に委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

**(10)【払込取扱場所】**

申込金額は、販売会社にお支払いいただきます。

**(11)【振替機関に関する事項】**

振替機関は、株式会社証券保管振替機構とします。

## ( 1 2 ) 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【ファンド情報】

## 第1【ファンドの状況】

## 1【ファンドの性格】

## (1)【ファンドの目的及び基本的性格】

ファンドの目的  
MSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。  
ファンドの基本的性格

## 1) 商品分類

単位型投信・追加型投信	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	補足分類
単位型投信	国内	株式	インデックス型
	海外	債券 不動産投信	
追加型投信	内外	その他資産 ( )	特殊型
		資産複合	

(注) 当ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。

## 2) 属性区分

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ	対象インデックス
株式 一般 大型株 中小型株	年1回	グローバル (含む日本)			日経225
	年2回	日本			
	年4回	北米	ファミリーファンド	あり	TOPIX
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性 ( )	年6回 (隔月)	欧州			
	年12回 (毎月)	アジア			その他 (MSCI ワールド 気候変動インデ ックス(配当込 み、円換算ベ ース))
	日々	オセアニア			
不動産投信	その他 ( )	中南米	ファンド・オブ・ ファンズ	なし	
その他資産 (投資信託証券(株 式一般))		アフリカ			
		中近東 (中東)			
資産複合 ( ) 資産配分固定型 資産配分変更型		エマージング			

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替変動リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用されます。このため、組入れている資産を示す属性区分上の投資対象資産(その他資産(投資信託証券(株式一般)))と収益の源泉となる資産を示す商品分類上の投資対象資産(株式)とが異なります。

## &lt;商品分類の定義&gt;

## 1. 単位型投信・追加型投信の区分

- (1) 単位型投信：当初、募集された資金が一つの単位として信託され、その後の追加設定は一切行なわれないファンドをいう。
- (2) 追加型投信：一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行なわれ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいう。

## 2. 投資対象地域による区分

- (1) 国内：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 海外：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3) 内外：目論見書又は投資信託約款において、国内及び海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

## 3. 投資対象資産による区分

- (1) 株式：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 債券：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3) 不動産投信(リート)：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に不動産投資信託の受益証券及び不動産投資法人の投資証券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (4) その他資産：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に上記(1)から(3)に掲げる資産以外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、その他資産と併記して具体的な収益の源泉となる資産の名称記載も可とする。
- (5) 資産複合：目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(4)に掲げる資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

## 4. 独立した区分

- (1) MMF(マネー・マネージメント・ファンド)：「MRF及びMMFの運営に関する規則」に定めるMMFをいう。
- (2) MRF(マネー・リザーブ・ファンド)：「MRF及びMMFの運営に関する規則」に定めるMRFをいう。
- (3) ETF：投資信託及び投資法人に関する法律施行令(平成12年政令480号)第12条第1号及び第2号に規定する証券投資信託並びに租税特別措置法(昭和32年法律第26号)第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいう。

## &lt;補足として使用する商品分類&gt;

- (1) インデックス型：目論見書又は投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいう。
- (2) 特殊型：目論見書又は投資信託約款において、投資者に対して注意を喚起することが必要と思われる特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。なお、下記の属性区分で特殊型の小分類において「条件付運用型」に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記するものとし、それ以外の小分類に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記できるものとする。

## &lt;属性区分の定義&gt;

## 1. 投資対象資産による属性区分

## (1) 株式

- 一般：次の大型株、中小型株属性にあてはまらない全てのものをいう。
- 大型株：目論見書又は投資信託約款において、主として大型株に投資する旨の記載があるものをいう。
- 中小型株：目論見書又は投資信託約款において、主として中小型株に投資する旨の記載があるものをいう。

## (2) 債券

- 一般：次の公債、社債、その他債券属性にあてはまらない全てのものをいう。
- 公債：目論見書又は投資信託約款において、日本国又は各国の政府の発行する国債(地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含む。以下同じ。)に主として投資する旨の記載があるものをいう。
- 社債：目論見書又は投資信託約款において、企業等が発行する社債に主として投資する旨の記載があるものをいう。
- その他債券：目論見書又は投資信託約款において、公債又は社債以外の債券に主として投資する旨の記載があるものをいう。
- 格付等クレジットによる属性：目論見書又は投資信託約款において、上記からの「発行体」による区分のほか、特にクレジットに対して明確な記載があるものについては、上記からに掲げる区分に加え「高格付債」「低格付債」等を併記することも可とする。

## (3) 不動産投信

これ以上の詳細な分類は行なわないものとする。

## (4) その他資産

組入れている資産を記載するものとする。

## (5) 資産複合

以下の小分類に該当する場合には当該小分類を併記することができる。

資産配分固定型：目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については固定的とする旨の記載があるものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

資産配分変更型：目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については、機動的な変更を行なう旨の記載があるものもしくは固定的とする旨の記載がないものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

## 2. 決算頻度による属性区分

- 年1回：目論見書又は投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいう。
- 年2回：目論見書又は投資信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいう。
- 年4回：目論見書又は投資信託約款において、年4回決算する旨の記載があるものをいう。
- 年6回(隔月)：目論見書又は投資信託約款において、年6回決算する旨の記載があるものをいう。
- 年12回(毎月)：目論見書又は投資信託約款において、年12回(毎月)決算する旨の記載があるものをいう。
- 日々：目論見書又は投資信託約款において、日々決算する旨の記載があるものをいう。
- その他：上記属性にあてはまらない全てのものをいう。

## 3. 投資対象地域による属性区分(重複使用可能)

- グローバル：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、「世界の資産」の中に「日本」を含むか含まないかを明確に記載するものとする。
- 日本：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- 北米：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- 欧州：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が欧州地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

- アジア：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- オセアニア：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がオセアニア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- 中南米：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中南米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- アフリカ：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がアフリカ地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- 中近東(中東)：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中近東地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- エマージング：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がエマージング地域(新興成長国(地域))の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
4. 投資形態による属性区分
- ファミリーファンド：目論見書又は投資信託約款において、親投資信託(ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。)を投資対象として投資するものをいう。
- ファンド・オブ・ファンズ：「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいう。
5. 為替ヘッジによる属性区分
- 為替ヘッジあり：目論見書又は投資信託約款において、為替のフルヘッジ又は一部の資産に為替のヘッジを行なう旨の記載があるものをいう。
- 為替ヘッジなし：目論見書又は投資信託約款において、為替のヘッジを行なわない旨の記載があるもの又は為替のヘッジを行なう旨の記載がないものをいう。
6. インデックスファンドにおける対象インデックスによる属性区分
- 日経225  
TOPIX  
その他の指数：前記指数にあてはまらない全てのものをいう。
7. 特殊型
- ブル・ベア型：目論見書又は投資信託約款において、派生商品をヘッジ目的以外に用い、積極的に投資を行なうとともに各種指数・資産等への連動若しくは逆連動(一定倍の連動若しくは逆連動を含む。)を目指す旨の記載があるものをいう。
- 条件付運用型：目論見書又は投資信託約款において、仕組債への投資またはその他特殊な仕組みを用いることにより、目標とする投資成果(基準価額、償還価額、収益分配金等)や信託終了日等が、明示的な指標等の値により定められる一定の条件によって決定される旨の記載があるものをいう。
- ロング・ショート型/絶対収益追求型：目論見書又は投資信託約款において、特定の市場に左右されにくい収益の追求を目指す旨若しくはロング・ショート戦略により収益の追求を目指す旨の記載があるものをいう。
- その他型：目論見書又は投資信託約款において、上記 から に掲げる属性のいずれにも該当しない特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。

上記は、一般社団法人資産運用業協会が定める分類方法に基づき記載しています。また、商品分類および属性区分の定義は一般社団法人資産運用業協会が定める「商品分類に関する指針」を基に委託会社が作成したものです。なお、一般社団法人資産運用業協会のホームページ(<https://www.imaj.or.jp/>)でもご覧頂けます。

## ファンドの特色

1

日本を含む先進国の株式を実質的な主要投資対象とし、MSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、円換算ベース)\*の動きに連動する投資成果を目指します。

\*指数の詳細については、「MSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、円換算ベース)とは」をご参照ください。

2

RM世界株式気候変動インデックスマザーファンドを通じて、金融商品取引所に上場、または店頭登録されている\*<sup>1</sup>日本を含む先進国の株式\*<sup>2</sup>のうち、MSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、円換算ベース)に採用されている株式への投資を行います。

- MSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、円換算ベース)への連動性を高めるため、日本を含む先進国の株式の指数を対象指数としたETF(上場投資信託証券)、国内外の金融商品取引所に上場されている株価指数先物取引を活用することがあります。

\*<sup>1</sup> 上場予定、店頭登録予定を含みます。

\*<sup>2</sup> DR(預託証券)もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。

- 当ファンドはESG(環境/社会/ガバナンス)のうち特にEを投資銘柄選定の主要な要素としています。特にEを主要な要素として選定した投資銘柄の組入比率は合計100%とすることを目標としています。

※ 2026年1月30日現在、特にEを主要な要素として選定した投資銘柄の組入比率は、以下の通りです。

	組入比率
ESGのうち特にEを主要な要素として選定した投資銘柄	96.6%

・上記組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

・現物資産(株式および投資証券)のうち、特にEを主要な要素として選定した投資銘柄の比率は100%です。

3

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

4

購入時手数料のないノーロード型のファンドです。

- 換金時手数料、信託財産留保額もかかりません。

## MSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、円換算ベース)とは

MSCI Inc.が開発したMSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が円換算して計算したものです。MSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、米ドルベース)は、日本を含む先進国の株式を対象とするMSCI ワールド指数(親指数)の構成銘柄から一部銘柄を除外し、MSCI Inc.独自の低炭素経済移行リスク評価をもとに各銘柄のウエイトを決定する指数で、配当を考慮したものです。

### 《指数の特徴》

- ① MSCI Inc.独自の低炭素経済移行リスク評価を用います。当該評価は、低炭素社会への移行に関連するリスクや機会に対する評価対象企業のエクスポージャーとマネジメント力を総合的に測定することにより、低炭素社会への移行に対して当該企業がどの程度、先進的な取組みを行っているか、もしくは後れをとっているかをスコアリングとカテゴリー分類によって明確にすることを目的としています。
- ② E/S/Gそれぞれの要素(とりわけEの要素)に負の影響を与える可能性がある不祥事について分析し、スコアが低位の企業は除外されます。
- ③ 非人道的兵器、核兵器など問題のある兵器製造、タバコ関連事業に関与する企業、一般石炭の採掘や販売から一定以上の収益を得ている企業等は除外されます。
- ④ 構成された指数は、EUの「気候変動に関連するベンチマーク」の最低要件を充足するよう定められた、MSCI Inc.独自の要件を満たします。

### 《指数の要件》

- ① 加重平均炭素強度(Scope1+2+3)<sup>\*1</sup>が、親指数の70%以下であること
- ② 加重平均潜在炭素強度<sup>\*2</sup>が、親指数の70%以下であること
- ③ MSCI ESG Controversies(不祥事)スコア(特に環境関連のスコア)が低位の企業、問題のある兵器製造、タバコ関連事業に関与する企業、一般石炭の採掘や販売から一定以上の収益を得ている企業等が除外されていること
- ④ 加重平均炭素強度が、年率平均で7%以上低下していること
- ⑤ 指数構成銘柄全体のグリーン収益率<sup>\*3</sup>/化石燃料ベース収益率<sup>\*4</sup>が親指数以上であること
- ⑥ 気候変動の影響が高い企業群と低い企業群の構成比<sup>\*5</sup>が親指数と同じであること
- ⑦ 炭素削減の目標を掲げる企業の配分比率を高めていること

\*1 各構成銘柄が直接・間接に排出する温室効果ガス量(Scope1+2+3)に構成銘柄全体の企業価値(現金およびその同等物を含む、以下同じ)の平均前年比伸び率を乗じて、企業価値で割ったものを構成割合で加重平均したもの

Scope1：当該企業が自ら燃料の燃焼や工業活動によって直接に排出した温室効果ガス

Scope2：当該企業が他者から供給された電気や熱等の使用に伴って間接に排出した温室効果ガス

Scope3：Scope1、Scope2以外で、当該企業の活動に関連して他者が排出した温室効果ガス

\*2 各構成銘柄が保有する化石燃料埋蔵量から将来発生する可能性のある温室効果ガス量に構成銘柄全体の企業価値の平均前年比伸び率を乗じて、当該構成銘柄の企業価値で割ったものを構成割合で加重平均したもの

\*3 収益全体に占める、代替エネルギー、エネルギー利用効率化、持続可能な水利用、気候変動に対応した不動産、汚染・汚濁防止、持続可能な食糧生産の6つのいずれかに関連する事業から得ている収益の割合

\*4 収益全体に占める、一般石炭の採掘や販売、石油や天然ガスの採掘・生産・精製、化石燃料火力発電の3つのいずれかに関連する事業から得ている収益の割合

\*5 EUの業種分類法にしたがって、気候変動への影響度が高い業種と低い業種を特定し、影響度が高い業種に属する企業の指数構成割合の合計と影響度が低い業種に属する企業の指数構成割合の合計を比較したもの

※ MSCI Inc.作成の資料に基づき、りそなアセットマネジメントが作成。

※ 上記の記載内容については、今後変更される場合があります。

## 《低炭素経済社会移行リスクの評価について》

・MSCI ESG調査における、低炭素経済移行リスクの評価については、低炭素社会への移行に関連するリスクと機会に対する企業のエクスポージャーとマネジメント力を総合的に測定することにより、低炭素社会への移行を潜在的に先導する企業と、遅れをとる企業が特定されるように設計されています。

・低炭素社会への移行のリスクにおける企業の評価は最終的に、(1)低炭素経済移行リスクカテゴリーと(2)低炭素経済移行リスクスコアの2つのファクターによって示されます。

(1)低炭素経済移行リスクカテゴリー：企業を5つのカテゴリーの中に分類し、低炭素経済への移行期に直面する可能性の高いリスクと機会を明確化するものです。

(2)低炭素経済移行リスクスコア：多次元的なリスクと機会の評価に基づいて、企業が直面する主要なリスクと二次的なリスクの両方を考慮してスコアリングします(0~10)。業種にとらわれず、低炭素経済への移行に対する企業の位置づけを絶対的に評価します。

## 《低炭素経済移行リスクカテゴリーと低炭素経済移行リスクスコア》

低炭素経済移行リスクスコア(X)	低炭素経済移行リスクカテゴリー	低炭素経済移行リスク／機会	事例	
$0 \leq X \leq 2.04$	アセットストランディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>低炭素社会への移行に対して、非常に高いリスクを負っている企業</li> <li>短中期的に「資産座礁*」の可能性がある</li> </ul>	炭鉱業、石炭発電、オイルサンドなど	
$2.04 < X \leq 5.72$	トランジション	プロダクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>炭素強度の高い製品やサービスを扱い、低炭素社会への移行に伴い取扱商品・サービスの需要減少が懸念される企業</li> <li>企業が自社製品を低炭素製品に移行する能力があるかどうかによって先進的な企業であるか、後進的な企業であるかが明確に分かれる</li> </ul>	石油・ガス採掘精製、ガソリン・ディーゼルの自動車製造など
		オペレーショナル	<ul style="list-style-type: none"> <li>炭素税や、企業の収益性低下に繋がる二酸化炭素排出緩和措置に投資を行うことによって、資本コストや運営コストの増加が懸念される企業</li> </ul>	電力、セメント、鉄鋼業など
$5.72 < X \leq 6.94$	ニュートラル	<ul style="list-style-type: none"> <li>炭素強度の低い事業や製品を持つ企業</li> <li>炭素社会への移行に伴う影響を受けにくい</li> </ul>	生活必需品、ヘルスケアなど	
$6.94 < X$	ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> <li>低炭素・ゼロ炭素製品やサービスに関与し、総炭素強度がマイナスになる企業</li> <li>低炭素社会への移行に伴い利益を得られる可能性が高い</li> </ul>	電気自動車、再生可能エネルギー発電、太陽電池など	

\* 社会や市場などの環境が大きく変化した結果、資産の価値が著しく低下すること。

※ MSCI Inc.作成の資料に基づき、りそなアセットマネジメントが作成。

※ 上記の記載内容については、今後変更される場合があります。

## 〈低炭素経済移行リスクカテゴリーと低炭素経済移行リスクスコア算出のプロセス〉

### Step1:低炭素経済移行リスクのエクスポージャースコアの測定とエクスポージャーカテゴリーの決定

企業が直面する低炭素化のリスクと機会について、企業の既存の事業や製品、また低炭素・ゼロエミッション製品などのチャンネルを通じて、企業の炭素強度プロファイルを算出し、そこからスコアの計算とカテゴリーの決定を行います。

### Step2:低炭素経済移行リスクにおける企業のマネジメント力評価

低炭素経済移行リスクを軽減するための方針やコミットメント、ガバナンス体制、リスク管理の取り組みや目標・実績、あらゆる議論への関与などを、下記5つのKey Issuesのマネジメントスコア(0~10)を通じて、測定します。業種に合わせて重視する項目を変え、項目の加重平均によって、低炭素経済移行リスクマネジメントスコアと四分位値を測定します。

1. 二酸化炭素排出
2. 製品カーボンフットプリント(製品のライフサイクル全体の二酸化炭素排出量)
3. 環境配慮融資
4. 再生可能エネルギーにおける機会
5. クリーンテクノロジーにおける機会

### Step3:低炭素経済移行リスクスコアの算出と低炭素経済移行リスクカテゴリーの決定

Step1で算出した低炭素経済移行リスクエクスポージャースコアに、Step2で評価した企業の経営努力の強弱を加味して、最終的に低炭素経済移行リスクカテゴリーと低炭素経済移行リスクスコアを調整します。この調整により、マネジメント力が高い企業は、スコアの上昇や、それに伴う、より上位のカテゴリーへの変更の可能性があります。

#### —ご参考— 気候変動に関するリスクと機会について

- 低炭素社会への移行は、気候変動関連の緩和・適応要件に取り組むための広範囲におよぶ政策・法規制、技術および市場への変化を伴うため、企業の財務や評価にさまざまな影響を与える可能性があります。これらのリスクは「移行リスク」と呼ばれます。
- 一方で気候変動に関する取組みは、例えば新たな製品やサービスの開発、資源の効率的利用とコスト削減など、企業にとっての機会も創出すると考えられます。
- TCFD\*により、気候関連のリスクおよび機会に関する分類が下記の通り定義されています。

#### 〈気候関連のリスク〉

##### ●移行リスク

政策および法規制のリスク

技術のリスク

市場のリスク

評判上のリスク

##### ●物理的リスク

急性リスク

慢性リスク

#### 〈気候関連の機会〉

資源の効率

エネルギー源

製品およびサービス

市場

回復力

\* TCFD：気候関連財務情報開示タスクフォース

※ MSCI Inc.作成の資料、TCFDによる提言(最終報告書)に基づき、りそなアセットマネジメントが作成。

※ 上記の記載内容については、今後変更される場合があります。

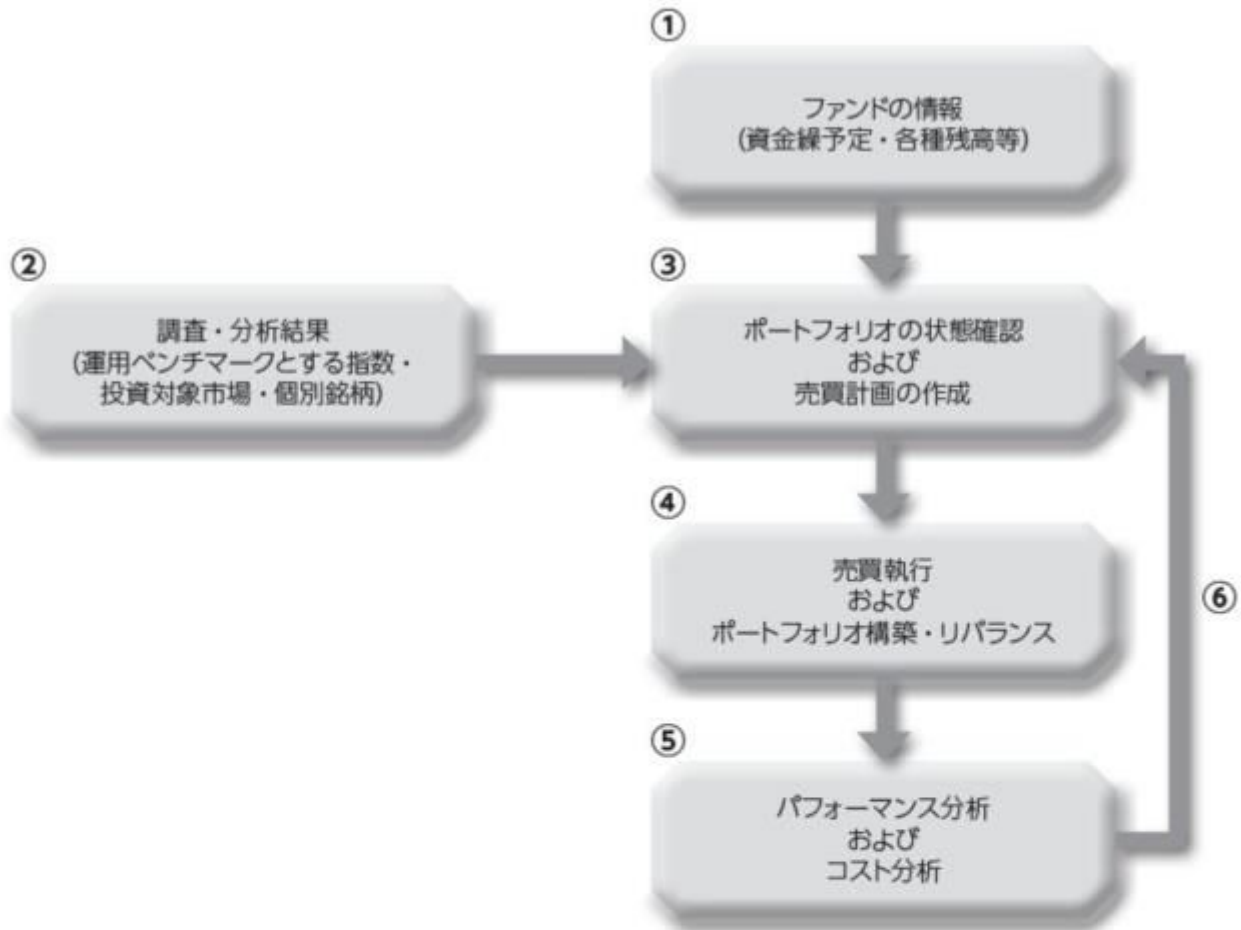
## 《指数の選定理由》

対象指数の選定にあたっては、指数の過去のパフォーマンス実績、指数におけるESG(特にE(環境))の勘案方法、指数提供機関のサービス内容などを総合的に勘案しています。当ファンドの対象指数として、「MSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、円換算ベース)」が相応しいと判断した主な理由は以下のとおりです。

- ① 当該指数は、指数選定時点における過去のパフォーマンス実績が、日本を含む先進国株式の代表的な時価総額加重平均型指数と比較して良好であったこと
- ② 当該指数の構築手法は、低炭素社会への移行に関するリスクと機会に対する企業のエクスポージャーならびにマネジメント力等を総合的に考慮するものであるため、適切であると判断したこと
- ③ 当該指数の構築手法は、事業活動に関する温室効果ガス排出量(投資に係る温室効果ガス排出量を含む。)2050年実質ゼロを目指すりそなアセットマネジメントの気候変動に関する考え方と整合的であると判断したこと
- ④ 当該指数の構成銘柄を決定するMSCI Inc.の評価・分析手法や結果などは公開されており、十分な透明性があるものと判断したこと

※ 当該指数は、EUの「気候変動に関連するベンチマーク」の最低要件を充足しています。

## 運用プロセスのイメージ



- ① 設定・解約による資金繰予定のほか、個別銘柄・現金等の残高・取引履歴情報を確認します。
- ② 運用ベンチマークとする指数および投資対象となる市場・個別銘柄に関する調査・分析を行います。
- ③ 各種情報を基にポートフォリオの状態を確認し、必要に応じて個別銘柄の売買計画を作成します。
- ④ 売買執行（市場での個別銘柄等の売買）により、ポートフォリオの構築・リバランスを行います。
- ⑤ 運用パフォーマンスや運用ベンチマークとの連動性、売買執行に要したコストの分析等を行います。
- ⑥ 上記⑤の分析結果を反映し、継続的な運用の改善につなげます。

※上記の運用プロセスおよびイメージ図は、今後変更になる場合があります。

資金動向、市況動向等に急激な変化が生じた場合、純資産総額が運用に支障をきたす水準となった場合および信託が終了する場合等のやむを得ない事情が発生したときは、上記のような運用ができない場合があります。

## ■ ファンドの仕組み

当ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。



## ■ 主な投資制限

- 株式への実質投資割合には、制限を設けません。
- 投資信託証券(マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
- 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
- デリバティブ取引は、投資対象とする現物資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。

## ■ 分配方針

原則、毎年7月25日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、以下の収益分配方針に基づいて分配を行います。

- ① 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。
- ② 原則として、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- ③ 留保金は、運用の基本方針に基づいて運用します。

★将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

## ■ マザーファンドが対象とする指数の著作権等について

MSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCI Inc.が開発したMSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が円換算して計算したものです。MSCI ワールド気候変動インデックス(配当込み、米ドルベース)は、日本を含む先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc.に帰属します。

### 信託金限度額

- ・ 1兆円を限度として信託金を追加することができます。
- ・ 委託会社は受託会社と合意のうえ、当該限度額を変更することができます。

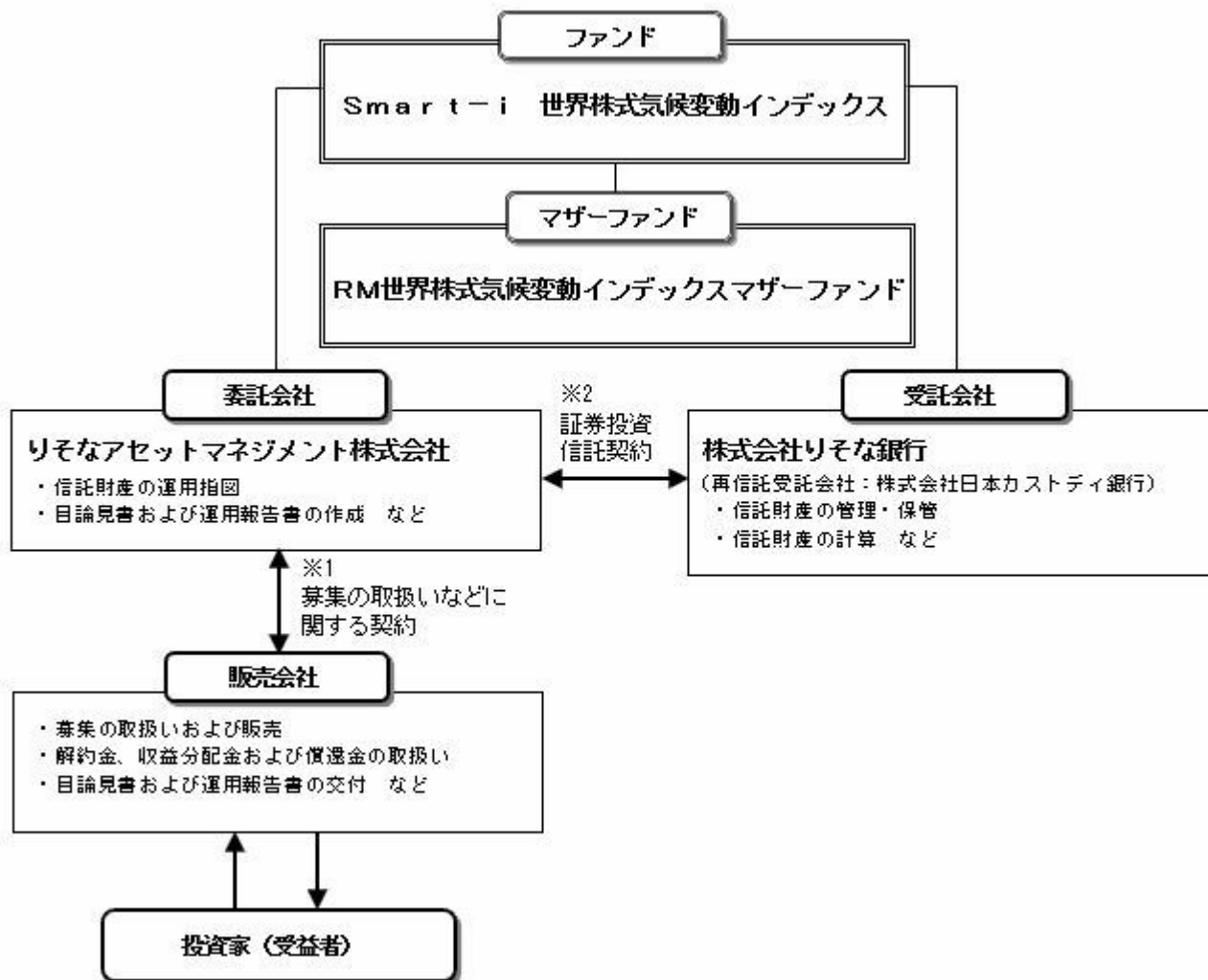
### (2) 【ファンドの沿革】

2022年10月26日

- ・ ファンドの信託契約締結、運用開始

### (3) 【ファンドの仕組み】

ファンドの仕組み



- 1 投資信託を販売するルールを委託会社と販売会社の間で規定したものの。販売会社が行なう募集の取扱い、収益分配金・償還金の支払い、解約請求の受付の業務範囲の取決めの内容などが含まれています。
- 2 投資信託を運営するルールを委託会社と受託会社の間で規定したものの。運用の基本方針、投資対象、投資制限、信託報酬、受益者の権利、募集方法の取決めの内容などが含まれています。

委託会社の概況（2026年1月末現在）

- 1) 資本金  
1,000百万円
- 2) 沿革  
2015年8月3日：りそなアセットマネジメント株式会社設立  
2020年1月1日：株式会社りそな銀行の資産運用事業に関する権利義務の一部を承継
- 3) 大株主の状況

名称	住所	所有株数	所有比率
株式会社りそなホールディングス	東京都江東区木場一丁目5番65号	3,960,000株	100%

## 2【投資方針】

### (1)【投資方針】

主として、マザーファンド受益証券への投資を通じ、金融商品取引所に上場または店頭登録されている<sup>\*1</sup>日本を含む先進国の株式<sup>\*2</sup>のうち、MSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）に採用されている株式に投資し、MSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、MSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）への連動性を高めるため、日本を含む先進国の株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）、国内外の金融商品取引所に上場されている株価指数先物取引を活用することがあります。

<sup>\*1</sup> 上場予定、店頭登録予定を含みます。

<sup>\*2</sup> DR（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。

マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。  
実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

資金動向、市況動向等に急激な変化が生じた場合、純資産総額が運用に支障をきたす水準となった場合および信託が終了する場合等のやむを得ない事情が発生したときは、上記のような運用ができない場合があります。

指数の変動をその基準価額の変動に適正に反映するための手法については、前述の「運用プロセスのイメージ」をご参照ください。

## (2) 【投資対象】

R M世界株式気候変動インデックスマザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。なお、日本を含む先進国の株式等に直接投資することがあります。

投資の対象とする資産の種類

この信託において投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

1) 次に掲げる特定資産(投資信託及び投資法人に関する法律施行令第3条に掲げるものをいいます。以下同じ。)

イ) 有価証券

ロ) デリバティブ取引にかかる権利(金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、約款第21条、第22条および第23条に定めるものに限り。)

ハ) 約束手形(イ)に掲げるものに該当するものを除きます。)

ニ) 金銭債権(イ)、ロ)およびハ)に掲げるものに該当するものを除きます。)

2) 次に掲げる特定資産以外の資産

イ) 為替手形

有価証券の指図範囲

委託者は、信託金を、主として、親投資信託「R M世界株式気候変動インデックスマザーファンド」の受益証券、ならびに次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図することができます。

1) 株券または新株引受権証券

2) 国債証券

3) 地方債証券

4) 特別の法律により法人の発行する債券

5) 社債券(新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券(以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。))の新株引受権証券を除きます。)

6) 特定目的会社にかかる特定社債券(金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。)

7) 特別の法律により設立された法人の発行する出資証券(金融商品取引法第2条第1項第6号で定めるものをいいます。)

8) 協同組織金融機関にかかる優先出資証券(金融商品取引法第2条第1項第7号で定めるものをいいます。)

9) 特定目的会社にかかる優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券(金融商品取引法第2条第1項第8号で定めるものをいいます。)

10) コマーシャル・ペーパー

11) 新株引受権証券(分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。)および新株予約権証券

12) 外国または外国の者の発行する証券または証書で、1)から11)までの証券または証書の性質を有するもの

13) 投資信託または外国投資信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。)

14) 投資証券、新投資口予約権証券、投資法人債券または外国投資証券(金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。)

15) 外国貸付債権信託受益証券(金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。)

16) オプションを表示する証券または証書(金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券にかかるものに限り。)

17) 預託証書(金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。)

18) 外国法人が発行する譲渡性預金証書

19) 受益証券発行信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定めるものをいいます。)

20) 抵当証券(金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。)

21) 外国の者に対する権利で、貸付債権信託受益権であって19)の有価証券に表示されるべき権利の性質を有するもの

なお、1)の証券または証書ならびに12)および17)の証券または証書のうち1)の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、2)から6)までの証券ならびに14)の証券のうち投資法人債券ならびに12)および17)の証券または証書のうち2)から6)までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といい、13)の証券および14)の証券(新投資口予約権証券および投資法人債券を除きます。)を以下「投資信託証券」といいます。

金融商品の指図範囲

委託者は、信託金を、上記 に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。))により運用することを指図することができます。

1) 預金

2) 指定金銭信託(金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。)

3) コール・ローン

4) 手形割引市場において売買される手形

5) 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの

6) 外国の者に対する権利で5)の権利の性質を有するもの

上記の規定にかかわらず、この信託の設定、解約、償還、投資環境の変動等への対応等、委託者が運用上必要と認めるときには、委託者は、信託金を、 に掲げる金融商品により運用することを指図することができます。

その他の投資対象と指図範囲

信用取引の運用指図、先物取引等の運用指図、スワップ取引の運用指図、金利先渡取引および為替先渡取引の運用指図、有価証券の貸付けの指図、外国為替予約取引の指図、資金の借入れの指図を行うことができます。

## 《参考情報》

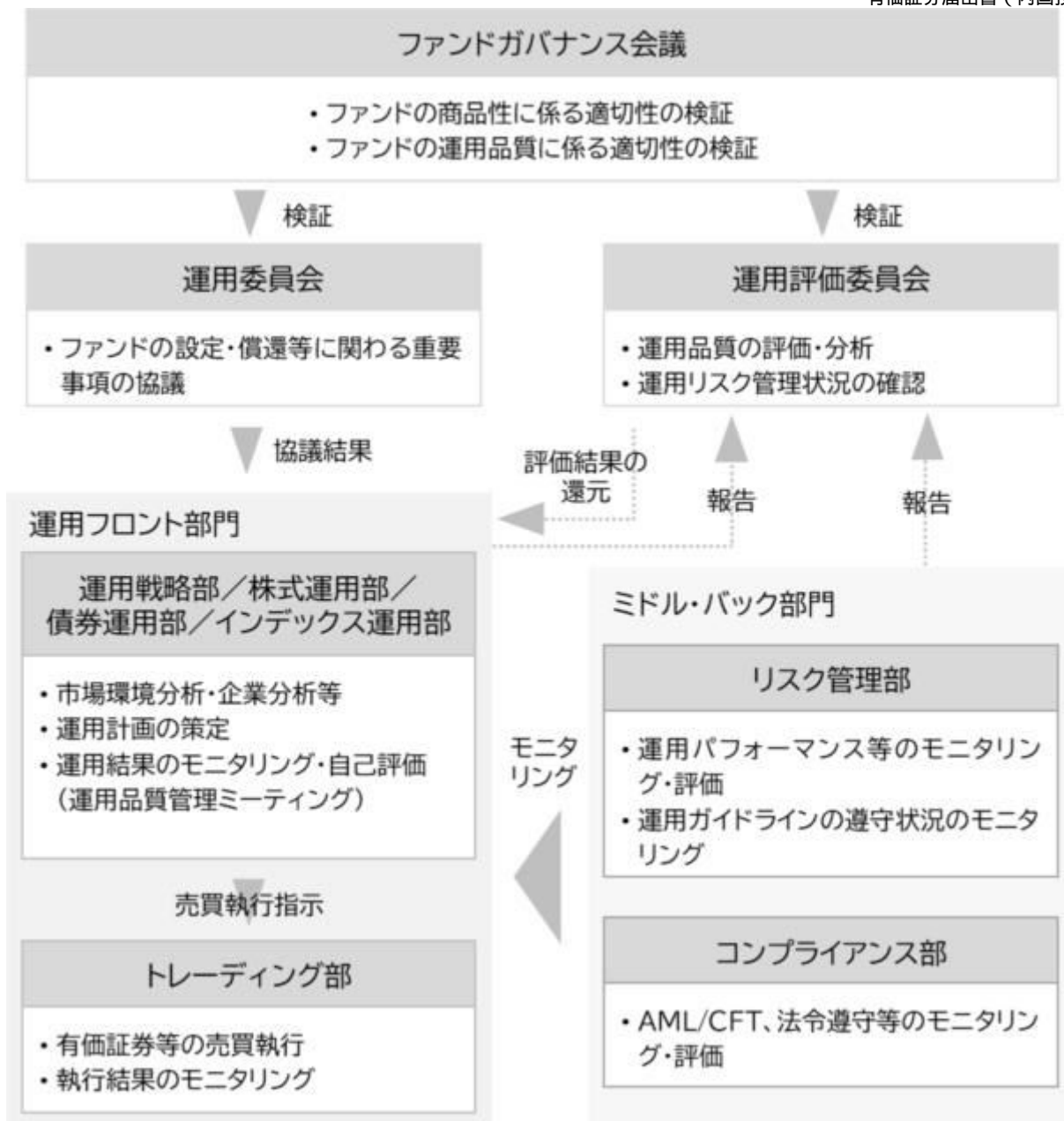
## 投資対象とするマザーファンドの概要

## &lt; R M世界株式気候変動インデックスマザーファンド &gt;

運用の基本方針	
基本方針	この投資信託は、MSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
主な投資対象	MSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）に採用されている株式を主要投資対象とします。
投資方針	<p>主として、金融商品取引所に上場または店頭登録されている<sup>*1</sup>日本を含む先進国の株式<sup>*2</sup>のうち、MSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）に採用されている株式に投資し、MSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、MSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）への連動性を高めるため、日本を含む先進国の株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）、国内外の金融商品取引所に上場されている株価指数先物取引を活用することがあります。</p> <p><sup>*1</sup> 上場予定、店頭登録予定を含みます。  <sup>*2</sup> DR（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。</p> <p>株式（ETF（上場投資信託証券）、株価指数先物取引を含みます。）の組入比率は、通常の状態では高位に維持することを基本とします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。資金動向、市況動向等に急激な変化が生じた場合、純資産総額が運用に支障をきたす水準となった場合および信託が終了する場合等のやむを得ない事情が発生したときは、上記のような運用ができない場合があります。</p>
主な投資制限	<p>株式への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以下とします。</p> <p>投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>デリバティブ取引は、投資対象とする現物資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。</p> <p>一般社団法人資産運用業協会規則に規定するデリバティブ取引等について、同規則に従い、合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。</p> <p>一般社団法人資産運用業協会規則に規定する一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれの区分毎に10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人資産運用業協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。</p>
収益分配	収益分配は行いません。
ファンドに係る費用	
信託報酬	ありません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用など	組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税など。 上記費用に付随する消費税等相当額を含みます。
その他	
決算日	毎年7月25日（休業日の場合は翌営業日）
委託会社	りそなアセットマネジメント株式会社
受託会社	株式会社りそな銀行

## (3) 【運用体制】

ファンドの運用体制は以下のとおりです。



ファンドガバナンス会議は3名程度、運用委員会は5名程度、運用評価委員会は6名程度で構成されています。

りそなアセットマネジメント株式会社の運用体制に関する社内規則等は次の通りです。委託会社では、運用に関する社内規程およびリスク管理規程を定め、適切な運用を行うとともに、流動性リスクを含む運用リスクの管理を行っています。

ファンドの関係法人に対する管理体制  
委託会社は、受託会社または再信託受託会社に対して、日々の純資産照合、月次の勘定残高照合などを行っています。また、外部監査法人による内部統制の整備および運用状況の報告書を受託会社より受け取っております。

上記の運用体制は、2026年1月末現在のものであり、今後変更となる可能性があります。

#### (4) 【分配方針】

##### 収益分配方針

原則として毎決算時に以下の収益分配方針に基づいて分配を行います。

- 1) 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。
- 2) 原則として、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- 3) 留保益は、運用の基本方針に基づいて運用します。  
委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

##### 収益分配金の支払い

< 分配金再投資コース（自動けいぞく投資コース） >

原則として、収益分配金は税金を差し引いた後、無手数料で自動的に再投資されます。

< 分配金受取りコース（一般コース） >

毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として決算日から起算して5営業日まで）から収益分配金を支払います。支払いは販売会社において行なわれます。

## （５）【投資制限】

約款に定める投資制限

- 1) 株式への実質投資割合には、制限を設けません。
- 2) 新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以下とします。
- 3) 投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
- 4) 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
- 5) デリバティブ取引は、投資対象とする現物資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的ならびに価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。
- 6) 一般社団法人資産運用業協会規則に規定するデリバティブ取引等について、同規則に従い、合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。
- 7) 一般社団法人資産運用業協会規則に規定する一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれの区分毎に10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人資産運用業協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
- 8) 投資する株式等の範囲
  1. 委託者が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、金融商品取引所に上場されている株式の発行会社の発行するもの、金融商品取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。
  2. 前記1.の規定にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録されることが確認できるものについては、委託者が投資することを指図することができるものとします。
- 9) 信用取引の指図範囲
  1. 委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、株券の引渡しまたは買戻しにより行うことの指図をすることができるものとします。
  2. 前記1.の信用取引の指図は、次に掲げる有価証券の発行会社の発行する株券について行うことができるものとし、かつ次に掲げる株券数の合計数を超えないものとします。
    - イ) 信託財産に属する株券および新株引受権証券の権利行使により取得する株券
    - ロ) 株式分割により取得する株券
    - ハ) 有償増資により取得する株券
    - ニ) 売出しにより取得する株券
    - ホ) 信託財産に属する転換社債の転換請求および新株予約権（新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含みます。）の新株予約権に限り、）の行使により取得可能な株券
    - ヘ) 信託財産に属する新株引受権証券および新株引受権付社債の新株引受権の行使、または信託財産に属する新株予約権証券および新株予約権付社債の新株予約権（ホ）に定めるものを除きます。）の行使により取得可能な株券
- 10) 先物取引等の運用指図
  1. 委託者は、わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。）および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。）ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引はオプション取引に含めるものとします（以下同じ。）。
  2. 委託者は、わが国の金融商品取引所における通貨にかかる先物取引ならびに外国の金融商品取引所における通貨にかかる先物取引およびオプション取引を行うことの指図をすることができます。
  3. 委託者は、わが国の金融商品取引所における金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。
- 11) スワップ取引の運用指図
  1. 委託者は、異なった通貨、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行うことの指図をすることができます。
  2. スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として、信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
  3. スワップ取引の評価は、市場実勢金利等をもとに算出した価額で行うものとします。
  4. 委託者は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
- 12) 金利先渡取引および為替先渡取引の運用指図
  1. 委託者は、金利先渡取引および為替先渡取引を行うことの指図をすることができます。
  2. 金利先渡取引および為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として、信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
  3. 金利先渡取引および為替先渡取引の評価は、市場実勢金利等をもとに算出した価額で行うものと

- します。
4. 委託者は、金利先渡取引および為替先渡取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
- 13) 有価証券の貸付けの指図および範囲
1. 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式、公社債および投資信託証券を次の範囲内で貸付けることの指図をすることができます。
    - イ) 株式の貸付けは、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
    - ロ) 公社債の貸付けは、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。
    - ハ) 投資信託証券の貸付けは、貸付時点において、貸付投資信託証券の時価合計額が、信託財産で保有する投資信託証券の時価合計額を超えないものとします。
  2. 前記1. に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は、すみやかにその超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
  3. 委託者は、有価証券の貸付けにあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行うものとします。
- 14) 特別の場合の外貨建有価証券への投資制限  
外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。
- 15) 外国為替予約取引の指図および範囲  
委託者は、信託財産に属する外貨建資産の時価総額とマザーファンドの信託財産に属する外貨建資産の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額（信託財産に属するマザーファンド受益証券の時価総額にマザーファンドの信託財産純資産総額に占める外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。）との合計額について、当該外貨建資産の為替ヘッジのため、外国為替の売買の予約を指図することができます。
- 16) 資金の借入れ
1. 委託者は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て（一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。）を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
  2. 一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から、信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間、または解約代金の入金日までの間、もしくは償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券等の売却代金、解約代金および償還金の合計額を限度とします。
  3. 収益分配金の再投資にかかる借入期間は、信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
  4. 借入金の利息は信託財産中から支弁します。
- 法令による投資制限  
同一法人の発行する株式（投資信託及び投資法人に関する法律）  
同一法人の発行する株式について、委託会社が運用の指図を行なう投資信託全体で、当該株式の議決権の過半数を保有することとなる取引は行ないません。

### 3【投資リスク】

#### (1) ファンドのリスク

当ファンドの基準価額は、実質的に組み入れている有価証券等の値動きにより影響を受けますが、運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。当ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。このため、お申込みの際は、当ファンドのリスクを認識・検討し、慎重にご判断くださいますようお願いいたします。

##### 市場リスク

##### ・株価変動リスク

株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績・財務状況、市場の需給、それらに関する外部評価の変化等を反映して変動します。株価が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

##### ・為替変動リスク

為替相場は、各国の経済状況、金利動向、政治情勢等のさまざまな要因により変動します。当ファンドは、実質的に外貨建資産に投資を行いますので、投資先の通貨に対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。

##### 信用リスク

実質的に組み入れている有価証券等の発行体が倒産した場合、発行体の財務状況が悪化した場合またはそれらが予想された場合等には、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなることにより、基準価額の下落要因となります。

##### 流動性リスク

時価総額や取引量が少ない市場で流動性が低い場合、市場の混乱・取引規制等の理由から流動性が低下している場合、急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合等、市場実勢から期待できる価格よりも大幅に不利な価格で売買せざるを得ないことがあり、この場合、基準価額が下落する要因となります。

##### カントリーリスク

投資対象国・地域において、政治や経済、社会情勢等の変化または金融取引等に関する規制の新設や変更により、実質的に組み入れている有価証券等の価格が大きく変動することがあります。そのため基準価額が予想以上に下落することや、投資方針に沿った運用が困難となることがあります。

基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

**（その他の留意点）**

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じてMSCI ワールド気候変動インデックス（配当込み、円換算ベース）（以下、当項目において「指数」といいます。）に連動する投資成果を目指して運用しますが、主として以下の理由から、当ファンドの投資成果は指数の動きから乖離する場合があります。

- ・指数を構成する全ての銘柄を指数の算出方法どおりに組み入れない場合や、指数を構成する銘柄以外の銘柄や先物を組み入れる場合があること。
- ・有価証券等の売買価格や基準価額算出に使用される有価証券等の時価が、指数の算出に使用される有価証券等の時価と一致しない場合があること。
- ・外貨取引時の為替レートや基準価額算出に使用される為替レートが、指数の算出に使用される為替レートと一致しない場合があること。
- ・運用管理費用（信託報酬）、監査費用および有価証券等の売買にかかる売買委託手数料等の費用負担が発生すること。

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、当ファンドと同じマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドの追加設定・解約により資金の流出入が生じた場合、その結果として、当該マザーファンドにおいても組入る有価証券の売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響をおよぼすことがあります。

当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響をおよぼす可能性や、換金のお申込みの受付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後は純資産が減少し、基準価額が下落する要因となります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさかった場合も同様です。

ファンドは、預金や保険契約ではなく、預金保険機構、保険契約者保護機構の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。

**（2）リスク管理体制**

委託会社における投資リスクに対する管理体制

運用リスクを管理する部門では、信託財産の運用成果とその内容について客観的に把握するため、定期的にパフォーマンス評価を実施するとともに、流動性リスクを含む運用リスクの状況、法令・主な投資制限等の遵守状況および運用事務状況をモニタリングし、定期的に運用評価委員会に報告します。

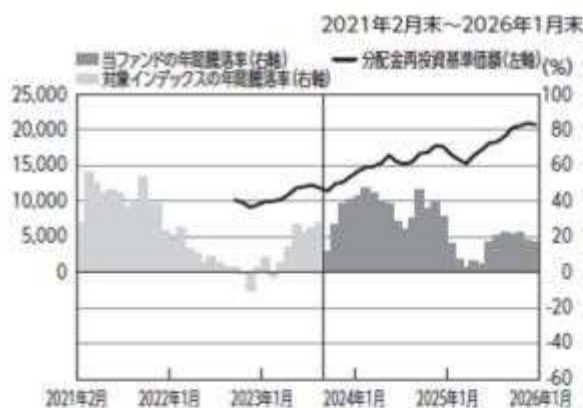
運用評価委員会は、運用実績、流動性リスクを含む運用リスクの状況、主な投資制限等の遵守状況および運用事務状況等を確認することを通じ、信託財産の適切な運用に寄与することを目的に運用部門に対する管理・指導、改善提案等を行います。なお、流動性リスクについては、緊急時対応策の有効性検証結果や流動性リスク管理プロセスの見直し結果についても確認を行います。

運用リスクを管理する部門は、運用業務等に係る情報のうち、経営に重要な影響を与えるまたは受益者の利益が著しく阻害される一切の事案についてはすみやかに、また法令・主な投資制限等の遵守状況については定期的に取締役会等に報告します。

上記体制は2026年1月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

## 【参考情報】

## ファンドの年間騰落率及び分配金再投資基準価額の推移

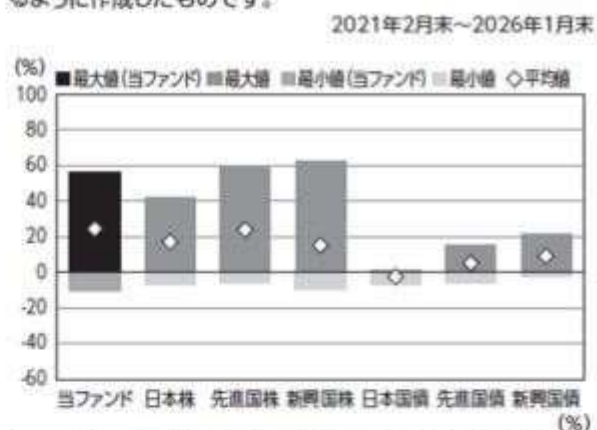


- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。設定日前日を10,000として指数化し、設定日の属する月末より表示しております。
- \* 年間騰落率は、2021年2月から2026年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。なお、2023年9月までは、対象インデックスの騰落率を表示しております。

※ 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

## ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	56.6	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△10.7	△7.1	△5.8	△9.7	△6.9	△6.1	△2.7
平均値	24.4	17.1	23.9	15.2	△2.5	5.1	9.1

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2021年2月から2026年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの設定日以前の年間騰落率につきましては、当ファンドの対象インデックスを用いて算出してあります。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 各資産クラスの指数

- 日本株・・・東証株価指数 (TOPIX, 配当込み)
  - 先進国株・・・MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込み, 円ベース)
  - 新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み, 円ベース)
  - 日本国債・・・NOMURA-BPI国債
  - 先進国債・・・FTSE世界国債インデックス (除く日本, 円ベース)
  - 新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (円ベース)
- (注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## ○代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

## 東証株価指数 (TOPIX, 配当込み)

東証株価指数 (TOPIX, 配当込み) は、日本の株式市場を広くに網羅するとともに、投資対象としての機動性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

## MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込み, 円ベース)

MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込み, 円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

## MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み, 円ベース)

MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み, 円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

## NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

## FTSE世界国債インデックス (除く日本, 円ベース)

FTSE世界国債インデックス (除く日本, 円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

## JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (円ベース) は、JP Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、JP Morgan Securities LLCに帰属します。

## 4 【手数料等及び税金】

## (1) 【申込手数料】

ありません。

## (2) 【換金（解約）手数料】

換金手数料

ありません。  
信託財産留保額  
ありません。

### (3) 【信託報酬等】

信託報酬

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に対し年0.308%（税抜0.28%）の率を乗じて得た額とします。

信託報酬の配分

信託報酬の配分（年率）は、以下の通りとします。

信託報酬 = 日々の純資産総額 × 信託報酬率		
委託会社	販売会社	受託会社
0.13%	0.13%	0.02%

表中の率は税抜です。別途消費税がかかります。

支払先	主な役務
委託会社	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
販売会社	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
受託会社	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価

支払時期

信託報酬（信託報酬に係る消費税等相当額を含みます。）は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日（当該終了日が休業日の場合はその翌営業日とします。）および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払います。

### (4) 【その他の手数料等】

監査法人に支払うファンドの監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、計算期間を通じて日々計上され毎計算期間の最初の6ヵ月終了日（当該終了日が休業日の場合は翌営業日）、および毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支払われます。

有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用は証券会社等に信託財産中から都度支払われます。また、外貨建資産の保管等に要する費用は海外の保管機関に信託財産中から都度支払われます。（消費税等相当額を含みます。）

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息は、受益者の負担とし、信託財産中から都度支払われます。信託財産において資金借入れを行った場合、当該借入金の利息は信託財産中から都度支払われます。

信託財産に属する有価証券等に関連して発生した訴訟係争物たる権利その他の権利に基づいて益金が生じた場合、当該支払いに際して特別に必要となる費用（データ処理費用、郵送料等）は、受益者の負担とし、当該益金から支払われます。

その他諸費用（法律・税務顧問への報酬、法定書類の作成・印刷・交付費用、公告費用等）および当該諸費用にかかる消費税等に相当する金額は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁することができません（現在、その他諸費用として受益者負担項目はありません。）。

これらのその他の手数料等は、信託財産の運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額またはその計算方法の概要等を記載することができません。

上場投資信託証券は市場の需給により価格形成されるため、これら費用を表示することができません。

上記の手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

### (5) 【課税上の取扱い】

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

・公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。

・当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

確定拠出年金の場合

確定拠出年金法に規定する資産管理機関および国民年金基金連合会等の場合、所得税および地方税はかかりません。

なお、確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されません。

確定拠出年金でない場合

個人受益者の場合

#### 1) 収益分配金に対する課税

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については配当所得として、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収（原則として、確定申告は不要です。）が行なわれます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）のいずれかを選択することもできます。

#### 2) 解約金および償還金に対する課税

解約時および償還時の差益（譲渡益）\*については譲渡所得として、20.315%（所得税15.315%および

び地方税5%)の税率による申告分離課税の対象となり、確定申告が必要となります。なお、源泉徴収ありの特定口座(源泉徴収選択口座)を選択している場合は、20.315%(所得税15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収(原則として、確定申告は不要です。)が行なわれます。

\* 解約価額および償還価額から取得費用(申込手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を含みません。)を控除した利益

確定申告等により、解約時および償還時の差損(譲渡損失)については、上場株式等の譲渡益、上場株式等の配当等および特定公社債等の利子所得(申告分離課税を選択したものに限り)と損益通算が可能です。また、解約時および償還時の差益(譲渡益)、普通分配金および特定公社債等の利子所得(申告分離課税を選択したものに限り)については、上場株式等の譲渡損失と損益通算が可能です。

少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」をご利用の場合

NISAは、少額上場株式等に関する非課税制度です。

NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。なお、他の口座で生じた配当所得・譲渡所得との損益通算はできません。確定拠出年金制度を通じて公募株式投資信託などを購入する場合は、NISAをご利用になれません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人受益者の場合

1) 収益分配金、解約金、償還金に対する課税  
収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については配当所得として、15.315%(所得税のみ)の税率による源泉徴収が行なわれます。源泉徴収された税金は、所有期間に応じて法人税から控除される場合があります。

2) 益金不算入制度の適用  
益金不算入制度は適用されません。

買取請求による換金の際の課税については、販売会社にお問い合わせください。

個別元本

1) 各受益者の買付時の基準価額(申込手数料および当該手数料に係る消費税等相当額は含まれません。)が個別元本になります。

2) 受益者が同一ファンドを複数回お申込みの場合、1口当たりの個別元本は、申込口数で加重平均した値となります。ただし、個別元本は、複数支店で同一ファンドをお申込みの場合などにより把握方法が異なる場合がありますので、販売会社にお問い合わせください。

普通分配金と元本払戻金(特別分配金)

1) 収益分配金には課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

2) 受益者が収益分配金を受け取る際

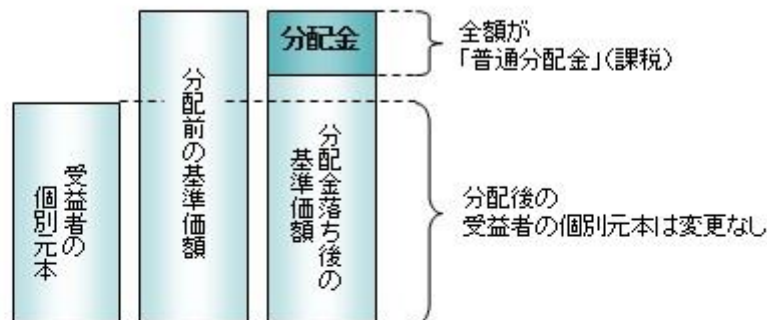
イ) 収益分配金落ち後の基準価額が、受益者の1口当たりの個別元本と同額かまたは上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。

ロ) 収益分配金落ち後の基準価額が、受益者の1口当たりの個別元本を下回っている場合には、収益分配金の範囲内でその下回っている部分が元本払戻金(特別分配金)となり、収益分配金から元本払戻金(特別分配金)を控除した金額が普通分配金となります。

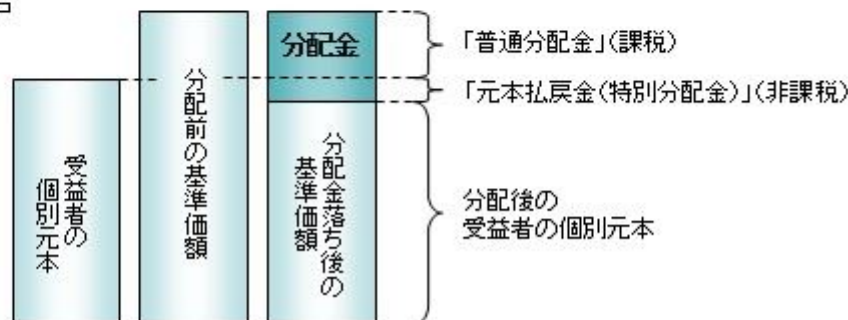
ハ) 収益分配金発生時に、その個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の受益者の個別元本となります。

<分配金に関するイメージ図>

イ) の場合



ロ)、ハ) の場合



外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

上記は2026年1月末現在のもので、税法または確定拠出年金法が改正された場合などには、税率などの課税上の取扱いが変更になる場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家などにご確認さ

れることをお勧めします。

### 【参考情報】ファンドの総経費率

総経費率(①+②)	①	②
	運用管理費用の比率	その他費用の比率
0.44%	0.30%	0.14%

※対象期間は2024年7月26日～2025年7月25日です。

※対象期間中の運用・管理にかかった費用の額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口あたり)を乗じた数で除した値(年率)です。

※その他費用とは監査費用や有価証券の保管費用等です。

※詳細につきましては、対象期間の運用報告書(全体版)をご覧ください。

## 5【運用状況】

### 【Smart-i 世界株式気候変動インデックス】

以下の運用状況は2026年 1月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

#### (1)【投資状況】

資産の種類	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	910,444,243	99.85
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		1,351,249	0.15
合計(純資産総額)		911,795,492	100.00

#### (2)【投資資産】

##### 【投資有価証券の主要銘柄】

#### イ. 評価額上位銘柄明細

国・地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受益証券	RM世界株式気候変動インデックス マザーファンド	434,227,235	1.8250	792,506,699	2.0967	910,444,243	99.85

#### ロ. 種類別の投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.85
合計	99.85

##### 【投資不動産物件】

該当事項はありません。

##### 【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

#### (3)【運用実績】

##### 【純資産の推移】

期別	純資産総額(百万円)		1口当たり純資産額(円)	
	分配落ち	分配付き	分配落ち	分配付き
第1計算期間末 (2023年 7月25日)	619	619	1.2008	1.2008

第2計算期間末 (2024年 7月25日)	850	850	1.5595	1.5595
第3計算期間末 (2025年 7月25日)	1,002	1,002	1.8004	1.8004
2025年 1月末日	974		1.7701	
2月末日	915		1.6589	
3月末日	876		1.5862	
4月末日	847		1.5296	
5月末日	919		1.6444	
6月末日	960		1.7210	
7月末日	1,005		1.8162	
8月末日	957		1.8349	
9月末日	999		1.9110	
10月末日	1,063		2.0323	
11月末日	984		2.0612	
12月末日	1,009		2.0980	
2026年 1月末日	911		2.0732	

## 【分配の推移】

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第1期	2022年10月26日～2023年 7月25日	0.0000
第2期	2023年 7月26日～2024年 7月25日	0.0000
第3期	2024年 7月26日～2025年 7月25日	0.0000
当中間期	2025年 7月26日～2026年 1月25日	

## 【収益率の推移】

期	期間	収益率（％）
第1期	2022年10月26日～2023年 7月25日	20.08
第2期	2023年 7月26日～2024年 7月25日	29.87
第3期	2024年 7月26日～2025年 7月25日	15.45
当中間期	2025年 7月26日～2026年 1月25日	18.19

(注)各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配落ち）に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ち。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

## (4) 【設定及び解約の実績】

期	期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	2022年10月26日～2023年 7月25日	520,953,116	5,383,402
第2期	2023年 7月26日～2024年 7月25日	60,206,384	30,595,592
第3期	2024年 7月26日～2025年 7月25日	32,814,232	21,420,277
当中間期	2025年 7月26日～2026年 1月25日	23,210,491	141,984,251

(注)第1計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

(参考)

R M世界株式気候変動インデックスマザーファンド

以下の運用状況は2026年 1月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	45,497,510	5.00
	アメリカ	608,747,662	66.86
	カナダ	25,886,839	2.84
	パナマ	234,539	0.03
	ドイツ	18,097,834	1.99
	イタリア	7,095,466	0.78
	フランス	21,619,058	2.37
	オランダ	12,153,213	1.33
	スペイン	9,448,790	1.04
	ベルギー	2,303,883	0.25
	オーストリア	570,067	0.06
	ルクセンブルク	919,984	0.10
	フィンランド	2,729,376	0.30
	アイルランド	13,742,064	1.51
	ポルトガル	662,188	0.07
	イギリス	24,914,359	2.74
	スイス	25,389,562	2.79
	スウェーデン	6,916,417	0.76
	ノルウェー	881,804	0.10
	デンマーク	6,583,961	0.72
	ケイマン	1,925,605	0.21
	リベリア	850,613	0.09
	オーストラリア	10,754,733	1.18
	バミューダ	800,703	0.09
	ニュージーランド	624,614	0.07
	香港	3,540,996	0.39
	シンガポール	3,422,801	0.38
	イスラエル	2,474,131	0.27
	キュラソー	148,897	0.02
	ジャージー	1,002,730	0.11
マン島	57,670	0.01	
	小計	859,998,069	94.46
新株予約権証券	カナダ	0	0.00
投資証券	日本	143,500	0.02
	アメリカ	16,623,448	1.83
	フランス	530,247	0.06
	イギリス	362,168	0.04
	オーストラリア	1,009,015	0.11
	香港	189,416	0.02

	シンガポール	281,282	0.03
	小計	19,139,076	2.10
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		31,319,582	3.44
合計（純資産総額）		910,456,727	100.00

## その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	アメリカ	26,862,647	2.95

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

## 投資資産

## 投資有価証券の主要銘柄

## イ.評価額上位銘柄明細

国・地域	種類	銘柄名	業種	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
アメリカ	株式	NVIDIA CORP	半導体・半 導体製造装 置	1,652	26,696.88	44,103,260	29,581.08	48,867,955	5.37
アメリカ	株式	APPLE INC	テクノロ ジー・ハー ドウェアお よび機器	1,027	32,846.36	33,733,213	39,687.30	40,758,862	4.48
アメリカ	株式	MICROSOFT CORP	ソフトウェ ア・サービ ス	525	78,501.82	41,213,456	66,611.60	34,971,095	3.84
アメリカ	株式	AMAZON.COM INC	一般消費 財・サービ ス流通・小 売り	917	35,684.46	32,722,652	37,144.23	34,061,261	3.74
アメリカ	株式	TESLA INC	自動車・自 動車部品	509	46,912.39	23,878,410	64,008.60	32,580,382	3.58
アメリカ	株式	BROADCOM INC	半導体・半 導体製造装 置	418	44,363.17	18,543,808	50,819.97	21,242,748	2.33
アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL A	メディア・ 娯楽	403	29,528.84	11,900,123	51,975.49	20,946,124	2.30
アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL C	メディア・ 娯楽	338	29,687.11	10,034,244	52,038.49	17,589,012	1.93
アメリカ	株式	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・ 娯楽	150	109,836.16	16,475,425	113,448.71	17,017,307	1.87
アメリカ	株式	ELI LILLY & CO	医薬品・バ イオテクノ ロジー・ラ イフサイエ ンス	76	123,762.38	9,405,941	157,369.35	11,960,071	1.31
アメリカ	株式	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	180	45,567.87	8,202,218	47,084.50	8,475,210	0.93
アメリカ	株式	JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バ イオテクノ ロジー・ラ イフサイエ ンス	224	26,054.58	5,836,228	34,925.37	7,823,285	0.86
アメリカ	株式	WALMART INC	生活必需品 流通・小売 り	410	14,843.55	6,085,858	18,041.21	7,396,900	0.81
アメリカ	株式	MICRON TECHNOLOGY INC	半導体・半 導体製造装 置	93	17,168.43	1,596,664	66,963.49	6,227,605	0.68
アメリカ	株式	ADVANCED MICRO DEVICES	半導体・半 導体製造装 置	157	24,911.36	3,911,084	38,749.98	6,083,747	0.67
アメリカ	株式	VISA INC-CLASS A SHARES	金融サービ ス	117	54,391.02	6,363,750	50,984.38	5,965,173	0.66

アメリカ	株式	MASTERCARD INC-CLASS A	金融サービス	58	86,587.41	5,022,070	83,549.55	4,845,874	0.53
アメリカ	株式	INTL BUSINESS MACHINES CORP	ソフトウェア・サービス	100	40,029.97	4,002,997	47,517.82	4,751,782	0.52
アメリカ	株式	ORACLE CORP	ソフトウェア・サービス	177	37,313.25	6,604,447	25,970.07	4,596,704	0.50
スイス	株式	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	65	53,102.18	3,451,642	69,507.56	4,517,992	0.50
アメリカ	株式	CISCO SYSTEMS INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	373	10,493.44	3,914,054	12,051.55	4,495,230	0.49
イギリス	株式	ASTRAZENECA PLC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	144	23,092.36	3,325,300	28,500.20	4,104,029	0.45
スイス	株式	NOVARTIS AG-REG	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	176	18,734.99	3,297,359	22,891.42	4,028,891	0.44
アメリカ	株式	HOME DEPOT INC	一般消費財・サービス流通・小売り	69	57,329.00	3,955,701	57,132.31	3,942,130	0.43
アメリカ	株式	ABBVIE INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	115	29,322.93	3,372,137	33,871.26	3,895,196	0.43
アメリカ	株式	MERCK & CO. INC.	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	230	12,924.34	2,972,599	16,647.52	3,828,931	0.42
アメリカ	株式	BANK OF AMERICA CORP	銀行	442	7,435.60	3,286,539	8,156.27	3,605,073	0.40
アメリカ	株式	NETFLIX INC	メディア・娯楽	278	18,142.63	5,043,653	12,778.36	3,552,386	0.39
アメリカ	株式	PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	ソフトウェア・サービス	151	23,795.78	3,593,164	23,334.80	3,523,556	0.39
アメリカ	株式	SALESFORCE INC	ソフトウェア・サービス	107	41,134.78	4,401,422	32,895.53	3,519,822	0.39

## 口. 種類別及び業種別の投資比率

種類	国内/国外	業種	投資比率 (%)
株式	国内	建設業	0.10
		食料品	0.10
		繊維製品	0.01
		化学	0.17
		医薬品	0.33
		石油・石炭製品	0.01
		鉄鋼	0.02
		機械	0.08
		電気機器	1.39
		輸送用機器	0.18
		精密機器	0.09

	その他製品	0.25
	電気・ガス業	0.03
	陸運業	0.23
	情報・通信業	0.26
	卸売業	0.38
	小売業	0.15
	銀行業	0.53
	証券、商品先物取引業	0.06
	保険業	0.21
	その他金融業	0.08
	不動産業	0.10
	サービス業	0.22
国外	エネルギー	0.48
	素材	2.10
	資本財	5.17
	商業・専門サービス	1.08
	運輸	1.55
	自動車・自動車部品	3.85
	耐久消費財・アパレル	1.04
	消費者サービス	1.29
	メディア・娯楽	7.38
	一般消費財・サービス流通・小売り	5.74
	生活必需品流通・小売り	1.64
	食品・飲料・タバコ	0.85
	家庭用品・パーソナル用品	0.54
	ヘルスケア機器・サービス	2.52
	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.02
	銀行	6.07
	金融サービス	5.76
	保険	2.64
	ソフトウェア・サービス	8.79
	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	6.92
	電気通信サービス	1.07
	公益事業	2.54
	半導体・半導体製造装置	12.06
	不動産管理・開発	0.35
新株予約権証券		
投資証券		2.10
合 計		96.56

投資不動産物件

該当事項はありません。

## その他投資資産の主要なもの

資産の種類	地域	取引所	名称	建別	数量	通貨	契約額等 (各通貨)	契約額等(円)	評価額 (各通貨)	評価額(円)	投資 比率 (%)
株価指数先物取引	アメリカ	シカゴ商業取引所	SP500MIC2603	買建		5米ドル	172,825.16	26,556,314	174,818.75	26,862,647	2.95

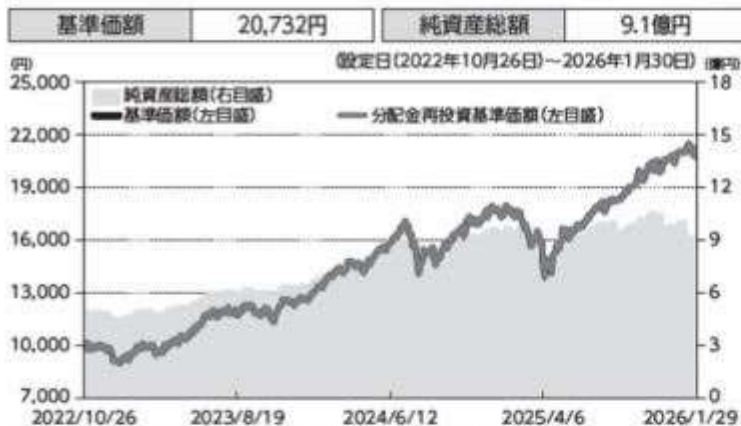
(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

## 参考情報

## 運用実績

2026年1月30日現在

## 基準価額・純資産の推移



## 分配の推移

(1万口当たり、税引前)

2023年7月25日	0円
2024年7月25日	0円
2025年7月25日	0円
—	—
—	—
設定来累計	0円

## 主要な資産の状況

## ■ポートフォリオの状況

資産	組入比率
株式	94.5%
投資証券	2.1%
先物	3.0%
現金等	0.5%
合計	100.0%

## ■組入上位5カ国・地域

国・地域	組入比率
1 アメリカ	72.6%
2 日本	5.0%
3 カナダ	2.6%
4 イギリス	2.4%
5 ドイツ	2.0%

## ■組入上位銘柄

	銘柄名	国・地域	業種	組入比率
1	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	5.4%
2	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.5%
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.8%
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	3.7%
5	TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	3.6%
6	BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	2.3%
7	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	2.3%
8	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.9%
9	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	1.9%
10	ELI LILLY & CO	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.3%

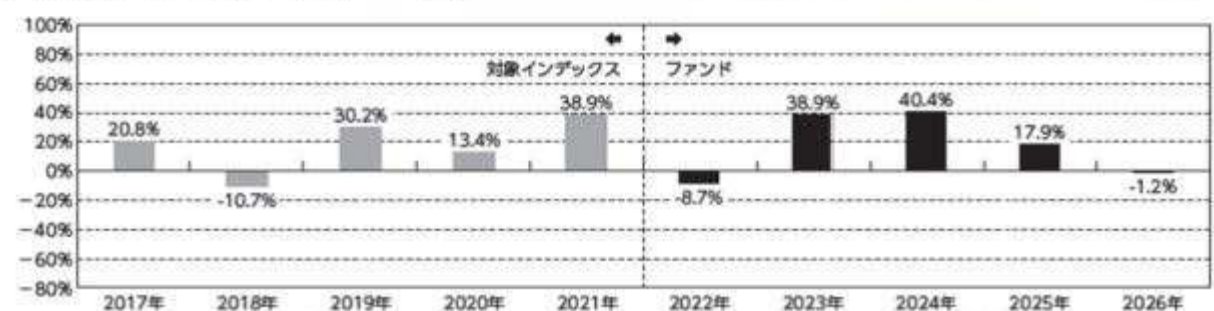
※組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率であり、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※国・地域は発行国もしくは投資国を表示しています。

※国内株式の業種は東証33業種の分類を基準としています。

※海外株式の業種は世界産業分類基準(GICS)の分類を基準としています。

## 年間収益率の推移(暦年ベース)



・2017年から2021年までは、対象インデックス(MSCIワールド気候変動インデックス(配当込み、円換算ベース))の年間騰落率です。

・対象インデックスはあくまで参考情報であり、ファンドの運用実績ではありません。

・2022年は10月26日から12月末までの騰落率です。2026年は1月末までの騰落率です。

・年間収益率は、分配金再投資基準価額をもとに計算したものです。

※運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を約束するものではありません。

※運用実績については、別途、委託会社のホームページで開示しています。

## 第2【管理及び運営】

## 1【申込(販売)手続等】

## (1) 申込方法

販売会社所定の方法でお申し込みください。

- (2) コースの選択  
 収益分配金の受取方法によって、＜分配金再投資コース（自動けいぞく投資コース）＞と＜分配金受取りコース（一般コース）＞の2通りがあります。ただし、販売会社によって取扱コースは異なります。  
 ＜分配金再投資コース（自動けいぞく投資コース）＞  
 収益分配金を自動的に再投資するコースです。  
 ＜分配金受取りコース（一般コース）＞  
 収益分配金を再投資せず、その都度受け取るコースです。
- (3) 申込みの受付  
 販売会社の営業日に受け付けます。
- (4) 取扱時間  
 原則として、午後3時30分までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。  
 なお、上記時刻を過ぎた場合は、翌営業日の取扱いとなります。  
 販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- (5) 取得申込不可日  
 販売会社の営業日であっても、取得申込日が下記のいずれかに該当する場合は、取得の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。  
 ・ニューヨークの銀行の休業日  
 ・ニューヨーク証券取引所の休業日  
 ・ロンドンの銀行の休業日  
 ・ロンドン証券取引所の休業日
- (6) 申込金額  
 取得申込受付日の翌営業日の基準価額に取得申込口数を乗じて得た額です。
- (7) 申込単位  
 販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- (8) 申込代金の支払い  
 取得申込者は、申込金額を販売会社が指定する日までに販売会社へお支払いください。
- (9) 受付の中止および取消  
 委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、取得の申込みの受付を中止すること、および既に受け付けた取得の申込みの受付を取り消すことができます。  
 金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号口に規定する外国金融商品市場をいいます。

## 2【換金（解約）手続等】

- (1) 解約の受付  
 販売会社の営業日に受け付けます。
- (2) 取扱時間  
 原則として、午後3時30分までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。  
 なお、上記時刻を過ぎた場合は、翌営業日の取扱いとなります。  
 販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- (3) 解約請求不可日  
 販売会社の営業日であっても、解約請求日が下記のいずれかに該当する場合は、解約請求の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。  
 ・ニューヨークの銀行の休業日  
 ・ニューヨーク証券取引所の休業日  
 ・ロンドンの銀行の休業日  
 ・ロンドン証券取引所の休業日
- (4) 解約制限  
 ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の解約には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- (5) 解約価額  
 解約請求受付日の翌営業日の基準価額とします。  
 ・基準価額につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。

### 委託会社の照会先

りそなアセットマネジメント株式会社

電話番号：0120-223351

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ アドレス：<https://www.resona-am.co.jp/>

- (6) 手取額  
 1口当たりの手取額は、解約価額から解約に係る所定の税金を差し引いた金額となります。  
 確定拠出年金法に規定する資産管理機関および国民年金基金連合会等の場合、所得税および地方税はかかりません。  
 税法または確定拠出年金法が改正された場合などには、税率などの課税上の取扱いが変更になる場合があります。詳しくは、「課税上の取扱い」をご覧ください。
- (7) 解約単位  
 販売会社が定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- (8) 解約代金の支払い  
 原則として、解約請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
- (9) 受付の中止および取消

- ・委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受付を中止すること、および既に受け付けた解約請求の受付を取り消すことができます。
- ・解約請求の受付が中止された場合には、受益者は当該受付中止以前に行なった当日の解約請求を撤回できません。ただし、受益者がその解約請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日（この計算日が解約請求を受け付けない日であるときは、この計算日以降の最初の解約請求を受け付けることができる日とします。）に解約請求を受け付けたものとして取り扱います。

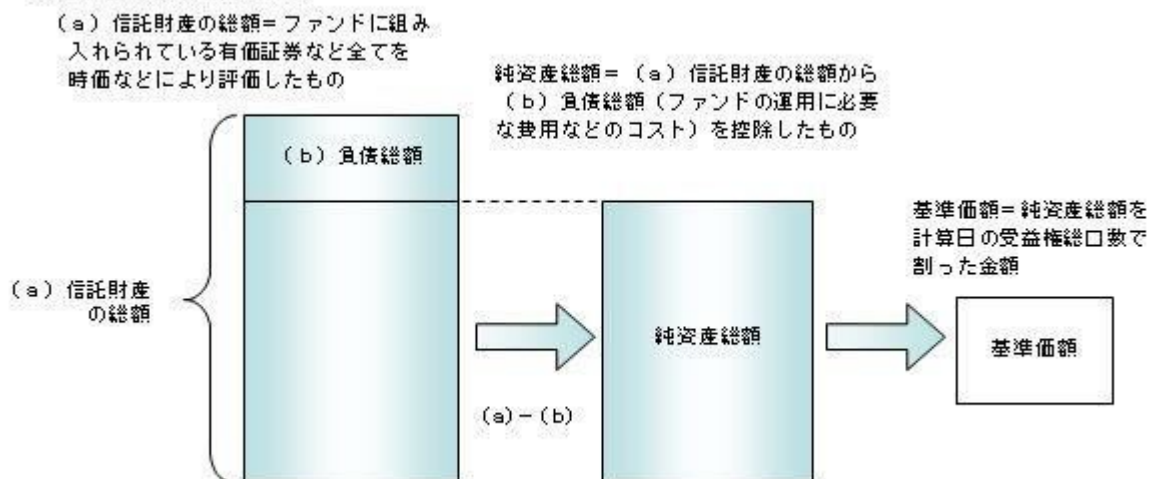
### 3【資産管理等の概要】

#### (1)【資産の評価】

##### 基準価額の算出

- ・基準価額は委託会社の営業日において日々算出されます。
- ・基準価額とは、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を評価して得た信託財産の総額から負債総額を控除した金額（純資産総額）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。なお、ファンドは1万口あたりに換算した価額で表示することがあります。

##### <基準価額算出の流れ>



##### 有価証券などの評価基準

- ・信託財産に属する資産については、法令および一般社団法人資産運用業協会規則に従って時価評価します。
  - <主な資産の評価方法>
    - マザーファンド受益証券  
基準価額計算日の基準価額で評価します。
    - 国内上場株式  
原則として、基準価額計算日におけるわが国の金融商品取引所の最終相場で評価します。
    - 外国株式  
原則として、基準価額計算日に知りうる直近の日における外国金融商品市場の最終相場で評価します。
  - ・外貨建資産（外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいます。）の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客相場の仲値によって計算します。
- 基準価額の照会方法  
販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。

##### 委託会社の照会先

りそなアセットマネジメント株式会社

電話番号：0120-223351

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ アドレス：<https://www.resona-am.co.jp/>

#### (2)【保管】

該当事項はありません。

#### (3)【信託期間】

無期限とします（2022年10月26日設定）。ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。

#### (4)【計算期間】

毎年7月26日から翌年7月25日までとします。ただし、各計算期間の末日が休業日のときはその翌営業日を計算期間の末日とし、その翌日より次の計算期間が開始されます。

#### (5) 【その他】

信託の終了（繰上償還）

- 1) 委託会社は、次のいずれかの場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し繰上償還させることができます。
  - イ) 信託財産の純資産総額が20億円を下回ることとなったとき
  - ロ) 繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき
  - ハ) やむを得ない事情が発生したとき
- 2) この場合、委託会社は書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行ないます。（後述の「書面決議」をご覧ください。）
- 3) 委託会社は、次のいずれかの場合には、後述の「書面決議」の規定は適用せず、信託契約を解約し繰上償還させます。
  - イ) 信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合で、書面決議が困難な場合
  - ロ) 監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたとき
  - ハ) 委託会社が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したとき（監督官庁がこの信託契約に関する委託会社の業務を他の委託会社に引き継ぐことを命じたときは、書面決議で可決された場合、存続します。）
  - ニ) 受託会社が委託会社の承諾を受けてその任務を辞任した場合またはその任務に違反するなどして解任された場合に、委託会社が新受託会社を選任できないとき
- 4) 繰上償還を行なう際には、委託会社は、その旨をあらかじめ監督官庁に届け出ます。
 

償還金について

  - ・ 償還金は、信託終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として償還日（償還日が休業日の場合は翌営業日）から起算して5営業日まで）から受益者に支払います。
  - ・ 償還金の支払いは、販売会社において行なわれます。

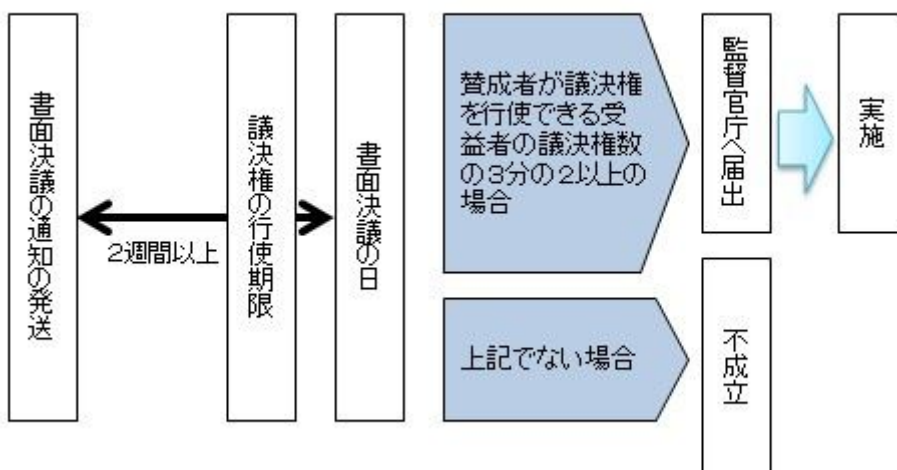
信託約款の変更など

- 1) 委託会社は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意の上、この信託約款を変更すること、または当ファンドと他のファンドとの併合（以下「併合」といいます。）を行なうことができます。信託約款の変更または併合を行なう際には、委託会社は、その旨および内容をあらかじめ監督官庁に届け出ます。
- 2) この変更事項のうち、その内容が重大なものまたは併合（受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものを除きます。）については、書面決議を行ないます。（後述の「書面決議」をご覧ください。）
- 3) 委託会社は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときは、後述の「書面決議」の規定を適用します。

書面決議

- 1) 繰上償還、信託約款の重大な変更または併合に対して、委託会社は書面決議を行ないます。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびにその内容および理由などの事項を定め、決議の日の2週間前までに知っている受益者に対し書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発送します。
- 2) 受益者は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知っている受益者が議決権を行使しないときは、書面決議について賛成するものとみなします。
- 3) 書面決議は、議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上にあたる多数をもって行ないます。
- 4) 繰上償還、信託約款の重大な変更または併合に関する委託会社の提案に対して、すべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、書面決議を行ないません。
- 5) 当ファンドにおいて併合の書面決議が可決された場合であっても、併合にかかる他のファンドにおいて併合の書面決議が否決された場合は、当該他のファンドとの併合を行なうことはできません。
- 6) 当ファンドは、受益者からの換金請求に対して、投資信託契約の一部を解約することにより応じることができるため、受益者の保護に欠けるおそれがないものとして、書面決議において反対した受益者からの買取請求は受け付けません。

<書面決議の主な流れ>



公告

公告は電子公告により行ない、委託会社のホームページに掲載します。

ホームページアドレス <https://www.resona-am.co.jp/>

なお、やむを得ない事由によって公告を電子公告によって行なうことができない場合には、公告は日本経済新聞に掲載します。

#### 運用報告書の作成

- ・委託会社は、毎期決算後および償還後に期中の運用経過、組入有価証券の内容および有価証券の売買状況などを記載した運用報告書を作成します。
- ・交付運用報告書は、原則として知れている受益者に対して交付されます。
- ・運用報告書（全体版）は、委託会社のホームページに掲載されます。ただし、受益者から運用報告書（全体版）の交付請求があった場合には、交付します。

ホームページアドレス <https://www.resona-am.co.jp/>

#### 関係法人との契約について

販売会社との募集の取扱いなどに関する契約の有効期間は契約日より1年間とします。ただし、期間満了の3ヵ月前までに、販売会社、委託会社いずれからも別段の意思表示がないときは、自動的に1年間延長されるものとし、以後も同様とします。

他の受益者の氏名などの開示の請求の制限

受益者は、委託会社または受託会社に対し、次に掲げる事項の開示の請求を行なうことはできません。

1. 他の受益者の氏名または名称および住所
2. 他の受益者が有する受益権の内容

#### 4【受益者の権利等】

受益者の有する主な権利は次の通りです。

##### (1) 収益分配金・償還金受領権

- ・受益者は、ファンドの収益分配金・償還金を、自己に帰属する受益権の口数に応じて受領する権利を有します。
- ・ただし、受益者が収益分配金については支払開始日から5年間、償還金については支払開始日から10年間請求を行わない場合はその権利を失い、その金銭は委託会社に帰属します。

##### (2) 解約請求権

受益者は、自己に帰属する受益権につき販売会社を通じて、委託会社に解約の請求をすることができます。

##### (3) 帳簿閲覧権

受益者は、委託会社に対し、その営業時間内にファンドの信託財産に関する帳簿書類の閲覧を請求することができます。

### 第3【ファンドの経理状況】

- (1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3期計算期間(2024年7月26日から2025年7月25日まで)の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

#### 1【財務諸表】

## 【Smart-i 世界株式気候変動インデックス】

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第2期 2024年 7月25日現在	第3期 2025年 7月25日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	2,680,854	3,073,245
親投資信託受益証券	848,888,136	1,000,547,922
未収入金	-	673,200
未収利息	-	29
流動資産合計	851,568,990	1,004,294,396
資産合計	851,568,990	1,004,294,396
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払解約金	100,745	833,035
未払受託者報酬	87,844	98,613
未払委託者報酬	1,141,953	1,281,951
その他未払費用	26,708	29,987
流動負債合計	1,357,250	2,243,586
負債合計	1,357,250	2,243,586
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	545,180,506	556,574,461
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	305,031,234	445,476,349
（分配準備積立金）	280,997,948	401,463,624
元本等合計	850,211,740	1,002,050,810
純資産合計	850,211,740	1,002,050,810
負債純資産合計	851,568,990	1,004,294,396

## （２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第2期		第3期	
	自 至	2023年 7月26日 2024年 7月25日	自 至	2024年 7月26日 2025年 7月25日
<b>営業収益</b>				
受取利息		14		4,623
有価証券売買等損益		190,612,121		135,813,886
営業収益合計		190,612,135		135,818,509
<b>営業費用</b>				
支払利息		786		-
受託者報酬		157,644		198,857
委託者報酬		2,049,306		2,585,058
その他費用		47,978		60,469
営業費用合計		2,255,714		2,844,384
営業利益又は営業損失（ ）		188,356,421		132,974,125
経常利益又は経常損失（ ）		188,356,421		132,974,125
当期純利益又は当期純損失（ ）		188,356,421		132,974,125
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		3,789,259		1,781,186
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		103,512,664		305,031,234
剰余金増加額又は欠損金減少額		23,228,295		21,280,804
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		23,228,295		21,280,804
剰余金減少額又は欠損金増加額		6,276,887		12,028,628
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		6,276,887		12,028,628
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		305,031,234		445,476,349

## (3)【注記表】

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
-----------------	---------------------------------------

## (貸借対照表に関する注記)

第2期 2024年 7月25日現在		第3期 2025年 7月25日現在	
1. 投資信託財産に係る元本の状況		1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首元本額	515,569,714円	期首元本額	545,180,506円
期中追加設定元本額	60,206,384円	期中追加設定元本額	32,814,232円
期中一部解約元本額	30,595,592円	期中一部解約元本額	21,420,277円
2. 計算期間の末日における受益権の総数	545,180,506口	2. 計算期間の末日における受益権の総数	556,574,461口
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1.5595円	3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1.8004円
1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)	(15,595円)	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)	(18,004円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第2期 自 2023年 7月26日 至 2024年 7月25日		第3期 自 2024年 7月26日 至 2025年 7月25日	
分配金の計算過程		分配金の計算過程	
A 費用控除後の配当等収益額	10,259,576円	A 費用控除後の配当等収益額	12,316,998円
B 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	174,307,586円	B 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	118,875,941円
C 収益調整金額	24,033,286円	C 収益調整金額	44,012,725円
D 分配準備積立金額	96,430,786円	D 分配準備積立金額	270,270,685円
E 当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	305,031,234円	E 当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	445,476,349円
F 当ファンドの期末残存口数	545,180,506口	F 当ファンドの期末残存口数	556,574,461口
G 10,000口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	5,595円	G 10,000口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	8,003円
H 10,000口当たり分配金額	0円	H 10,000口当たり分配金額	0円
I 収益分配金金額(I=F×H/10,000)	0円	I 収益分配金金額(I=F×H/10,000)	0円

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の状況に関する事項

第2期 自 2023年 7月26日 至 2024年 7月25日	第3期 自 2024年 7月26日 至 2025年 7月25日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、株価変動リスク、リートの価格変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制 運用リスクを管理する部門では、信託財産の運用成果とその内容について、客観的に把握するため、定期的にパフォーマンス分析と評価を実施し、運用評価委員会に報告します。 また、運用ガイドライン等の遵守状況及び運用事務状況をモニタリングし、定期的にコンプライアンス・リスク管理委員会に報告します。	3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左

## 金融商品の時価等に関する事項

第2期 2024年 7月25日現在	第3期 2025年 7月25日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左
2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券	2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。 3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左 3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 同左
---	---

## （関連当事者との取引に関する注記）

第2期 自 2023年 7月26日 至 2024年 7月25日	第3期 自 2024年 7月26日 至 2025年 7月25日
該当事項はありません。	同左

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

## 1 有価証券に関する注記

## 売買目的有価証券

種類	第2期 自 2023年 7月26日 至 2024年 7月25日	第3期 自 2024年 7月26日 至 2025年 7月25日
	計算期間の損益に含まれた評価差額（円）	
親投資信託受益証券	188,792,433	135,424,917
合計	188,792,433	135,424,917

## 2 デリバティブ取引に関する注記

該当事項はありません。

## （4）【附属明細表】

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	R M世界株式気候変動インデックスマザーファンド	550,507,798	1,000,547,922	
合計		550,507,798	1,000,547,922	

(注) 券面総額欄の数値は口数を表しております。

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## （参考）

当ファンドは「R M世界株式気候変動インデックスマザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。  
なお、以下に記載した状況は監査意見の対象外となっております。

## R M世界株式気候変動インデックスマザーファンド

## 貸借対照表

(単位：円)

2025年 7月25日現在

資産の部	
流動資産	
預金	8,614,575
コール・ローン	1,421,526
株式	955,767,223
投資証券	25,172,463
派生商品評価勘定	1,088,705
未収配当金	606,516
未収利息	13
差入委託証拠金	8,536,326
流動資産合計	1,001,207,347
資産合計	1,001,207,347
負債の部	
流動負債	
未払解約金	673,200
流動負債合計	673,200
負債合計	673,200
純資産の部	
元本等	
元本	550,507,798
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	450,026,349
元本等合計	1,000,534,147
純資産合計	1,000,534,147
負債純資産合計	1,001,207,347

## 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。</p> <p>新株予約権証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。</p> <p>投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。</p> <p>為替予約取引 個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。</p>
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p> <p>派生商品取引等損益 原則として、約定日基準で計上しております。</p> <p>為替予約取引による為替差損益 原則として、約定日基準で計上しております。</p>
5. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	<p>外貨建取引等の処理基準 外貨建資産等については、投資信託財産の計算に関する規則第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分して整理する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。</p>

## (貸借対照表に関する注記)

2025年 7月25日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2024年 7月26日
期首元本額	541,003,210円
期中追加設定元本額	25,936,777円
期中一部解約元本額	16,432,189円
期末元本額	550,507,798円
期末元本の内訳	
Smart-i 世界株式気候変動インデックス	550,507,798円
2. 計算日における受益権の総数	550,507,798口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.8175円
(10,000口当たり純資産額)	(18,175円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

2025年 7月25日現在	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 これらは、株価変動リスク、リートの価格変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。 デリバティブ取引等を行った場合は、信託約款に記載した目的で取引を行っております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	運用リスクを管理する部門では、信託財産の運用成果とその内容について、客観的に把握するため、定期的にパフォーマンス分析と評価を実施し、運用評価委員会に報告します。 また、運用ガイドライン等の遵守状況及び運用事務状況をモニタリングし、定期的にコンプライアンス・リスク管理委員会に報告します。

金融商品の時価等に関する事項

2025年 7月25日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ
2. 時価の算定方法	株式、新株予約権証券、投資証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 デリバティブ取引 (その他の注記)の2 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

2025年 7月25日現在	
該当事項はありません。	

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

1 有価証券に関する注記

売買目的有価証券

種類	2025年 7月25日現在	
	損益に含まれた評価差額(円)	
株式	129,359,847	
投資証券	659,569	
合計	130,019,416	

(注) 損益に含まれた評価差額は、親投資信託受益証券の期首日から本報告書における開示対象ファンドの期末日までの期間に対応する金額であります。

## 2 デリバティブ取引に関する注記

(株式関連)

(2025年 7月25日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	17,785,477	-	18,874,182	1,088,705
	合計	17,785,477	-	18,874,182	1,088,705

(注) 時価の算定方法

先物取引

外国先物取引について

先物取引の評価においては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

## 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

(1) 株式

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
日本円	大林組	100	2,178.00	217,800	
	鹿島建設	100	3,735.00	373,500	
	大和ハウス工業	100	5,030.00	503,000	
	積水ハウス	100	3,283.00	328,300	
	アサヒグループホールディングス	100	1,934.00	193,400	
	キリンホールディングス	100	1,995.50	199,550	
	キッコーマン	100	1,329.00	132,900	
	味の素	100	3,977.00	397,700	
	信越化学工業	100	4,530.00	453,000	
	花王	100	6,727.00	672,700	
	日本ペイントホールディングス	100	1,300.00	130,000	
	富士フイルムホールディングス	100	3,173.00	317,300	
	武田薬品工業	200	4,327.00	865,400	
	アステラス製薬	200	1,477.50	295,500	
	塩野義製薬	100	2,554.00	255,400	
	中外製薬	100	7,341.00	734,100	
	小野薬品工業	100	1,630.50	163,050	
	第一三共	200	3,630.00	726,000	
	大塚ホールディングス	100	7,061.00	706,100	
	クボタ	100	1,713.00	171,300	
	ダイフク	100	3,835.00	383,500	
	三菱重工業	100	3,575.00	357,500	
	ミネベアミツミ	100	2,360.00	236,000	
	日立製作所	100	4,614.00	461,400	
日本電気	100	4,172.00	417,200		
富士通	200	3,290.00	658,000		

ルネサスエレクトロニクス	400	1,826.50	730,600
ソニーグループ	700	3,706.00	2,594,200
T D K	300	1,815.50	544,650
横河電機	100	4,010.00	401,000
アドバンテスト	200	11,495.00	2,299,000
シスメックス	100	2,511.50	251,150
ファナック	100	4,220.00	422,000
京セラ	300	1,655.00	496,500
村田製作所	300	2,213.00	663,900
キヤノン	100	4,040.00	404,000
リコー	200	1,317.50	263,500
日産自動車	100	325.00	32,500
トヨタ自動車	100	2,787.00	278,700
本田技研工業	100	1,621.00	162,100
テルモ	100	2,588.00	258,800
島津製作所	100	3,368.00	336,800
オリンパス	200	1,787.50	357,500
バンダイナムコホールディングス	100	4,850.00	485,000
T O P P A Nホールディングス	100	4,047.00	404,700
大日本印刷	100	2,309.00	230,900
アシックス	100	3,730.00	373,000
任天堂	100	12,880.00	1,288,000
東急	100	1,690.50	169,050
東日本旅客鉄道	200	3,189.00	637,800
西日本旅客鉄道	100	3,266.00	326,600
東海旅客鉄道	200	3,439.00	687,800
T I S	100	4,641.00	464,100
ネクソン	100	2,670.00	267,000
L I N Eヤフー	500	561.90	280,950
N T T	2,100	152.10	319,410
K D D I	300	2,497.50	749,250
ソフトバンク	2,200	218.20	480,040
N T Tデータグループ	100	3,963.00	396,300
ソフトバンクグループ	100	12,205.00	1,220,500
伊藤忠商事	100	7,900.00	790,000
三井物産	100	3,147.00	314,700
三菱商事	100	3,035.00	303,500
サンリオ	100	5,911.00	591,100
Z O Z O	300	1,527.00	458,100
パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	100	4,998.00	499,800
イオン	100	4,864.00	486,400
ゆうちょ銀行	200	1,720.00	344,000
三菱UFJフィナンシャル・グループ	900	2,157.00	1,941,300

	りそなホールディングス	100	1,443.00	144,300
	三井住友フィナンシャルグループ	100	3,984.00	398,400
	みずほフィナンシャルグループ	200	4,535.00	907,000
	大和証券グループ本社	100	1,061.50	106,150
	野村ホールディングス	300	995.80	298,740
	S O M P Oホールディングス	100	4,421.00	442,100
	M S & A Dインシュアランスグループホールディングス	100	3,200.00	320,000
	第一生命ホールディングス	300	1,188.00	356,400
	東京海上ホールディングス	200	6,117.00	1,223,400
	オリックス	100	3,402.00	340,200
	三菱H C キャピタル	100	1,120.00	112,000
	日本取引所グループ	100	1,469.00	146,900
	ヒューリック	100	1,455.50	145,550
	三井不動産	300	1,336.00	400,800
	三菱地所	200	2,825.00	565,000
	エムスリー	200	1,896.00	379,200
	オリエンタルランド	100	3,127.00	312,700
	楽天グループ	400	787.50	315,000
	リクルートホールディングス	100	8,822.00	882,200
	日本郵政	200	1,385.50	277,100
	日本円 小計	18,500		43,428,940
米ドル	BAKER HUGHES COMPANY	14	45.72	640.08
	CHENIERE ENERGY INC	6	225.80	1,354.80
	CHEVRON CORP	12	155.83	1,869.96
	CONOCOPHILLIPS	12	95.62	1,147.44
	DEVON ENERGY CORP	2	33.30	66.60
	EOG RESOURCES INC	2	119.05	238.10
	HALLIBURTON CO	13	22.42	291.46
	KINDER MORGAN INC	34	27.42	932.28
	MARATHON PETROLEUM CORP	3	171.31	513.93
	OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	3	44.63	133.89
	ONEOK INC	10	82.01	820.10
	SCHLUMBERGER LTD	20	35.24	704.80
	TARGA RESOURCES CORP	3	165.64	496.92
	TEXAS PACIFIC LAND CORP	1	969.44	969.44
	VALERO ENERGY CORP	4	140.34	561.36
	WILLIAMS COS INC	21	58.75	1,233.75
	AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	15	297.22	4,458.30
	AVERY DENNISON CORP	7	178.45	1,249.15
	BALL CORP	6	58.95	353.70
	CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	2	93.50	187.00
	CRH PLC	13	97.17	1,263.21

CROWN HOLDINGS INC	8	104.20	833.60
DUPONT DE NEMOURS INC	15	74.80	1,122.00
ECOLAB INC	13	269.83	3,507.79
INTERNATIONAL PAPER CO	4	54.80	219.20
INTL FLAVORS & FRAGRANCES	10	75.88	758.80
LINDE PLC	31	471.49	14,616.19
MARTIN MARIETTA MATERIALS	4	581.44	2,325.76
NEWMONT CORP	120	61.51	7,381.20
NUCOR CORP	5	141.43	707.15
PACKAGING CORP OF AMERICA	6	205.93	1,235.58
PPG INDUSTRIES INC	9	115.02	1,035.18
RELIANCE INC	5	301.33	1,506.65
RPM INTERNATIONAL INC	6	122.64	735.84
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	25	340.21	8,505.25
STEEL DYNAMICS INC	4	126.83	507.32
VULCAN MATERIALS CO	14	271.42	3,799.88
3M CO	18	149.30	2,687.40
AECOM	12	113.08	1,356.96
AERCAP HOLDINGS NV	22	112.01	2,464.22
ALLEGION PLC	9	163.67	1,473.03
AMETEK INC	29	179.72	5,211.88
AXON ENTERPRISE INC	9	709.26	6,383.34
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	12	132.79	1,593.48
CARLISLE COS INC	5	429.54	2,147.70
CARRIER GLOBAL CORP	36	79.44	2,859.84
CATERPILLAR INC	3	429.52	1,288.56
CUMMINS INC	1	365.27	365.27
DEERE & CO	10	514.66	5,146.60
DOVER CORP	7	186.63	1,306.41
EATON CORP PLC	15	384.90	5,773.50
EMCOR GROUP INC	5	578.80	2,894.00
EMERSON ELECTRIC CO	25	146.82	3,670.50
FASTENAL CO	138	47.93	6,614.34
FERGUSON ENTERPRISES INC	9	223.69	2,013.21
FORTIVE CORP	35	51.06	1,787.10
GE AEROSPACE	6	268.01	1,608.06
GE VERNOVA INC	1	623.97	623.97
GRACO INC	17	84.84	1,442.28
HEICO CORP	3	320.40	961.20
HEICO CORP-CLASS A	2	251.49	502.98
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	16	224.48	3,591.68
HOWMET AEROSPACE INC	8	186.80	1,494.40
HUBBELL INC	4	437.50	1,750.00

IDEX CORP	7	183.66	1,285.62
ILLINOIS TOOL WORKS	12	261.83	3,141.96
INGERSOLL-RAND INC	40	86.89	3,475.60
JOHNSON CONTROLS INTERNATION	28	110.02	3,080.56
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	20	273.22	5,464.40
LENNOX INTERNATIONAL INC	2	664.54	1,329.08
MASCO CORP	18	67.43	1,213.74
NORDSON CORP	4	219.15	876.60
NORTHROP GRUMMAN CORP	1	568.48	568.48
OTIS WORLDWIDE CORP	43	89.20	3,835.60
OWENS CORNING	8	144.44	1,155.52
PACCAR INC	12	101.43	1,217.16
PARKER HANNIFIN CORP	5	729.62	3,648.10
PENTAIR PLC	14	102.85	1,439.90
QUANTA SERVICES INC	29	407.22	11,809.38
ROCKWELL AUTOMATION INC	16	357.01	5,712.16
RTX CORP	12	155.22	1,862.64
SNAP-ON INC	4	330.33	1,321.32
TEXTRON INC	5	80.93	404.65
TRANE TECHNOLOGIES PLC	9	461.73	4,155.57
TRANSDIGM GROUP INC	1	1,599.24	1,599.24
UNITED RENTALS INC	7	875.25	6,126.75
VERTIV HOLDINGS CO	39	130.87	5,103.93
WABTEC CORP	17	200.70	3,411.90
WATSCO INC	2	484.69	969.38
WW GRAINGER INC	5	1,052.21	5,261.05
XYLEM INC	26	131.24	3,412.24
AUTOMATIC DATA PROCESSING	34	306.24	10,412.16
BOOZ ALLEN HAMILTON HOLDINGS	9	115.12	1,036.08
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO	8	252.99	2,023.92
CINTAS CORP	35	222.88	7,800.80
COPART INC	82	46.27	3,794.14
EQUIFAX INC	13	245.98	3,197.74
JACOBS SOLUTIONS INC	21	142.13	2,984.73
LEIDOS HOLDINGS INC	15	163.25	2,448.75
PAYCHEX INC	33	146.40	4,831.20
PAYCOM SOFTWARE INC	3	237.95	713.85
REPUBLIC SERVICES INC	20	245.11	4,902.20
ROLLINS INC	29	58.03	1,682.87
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	15	85.85	1,287.75
TRANSUNION	14	98.43	1,378.02
VERALTO CORP	33	103.27	3,407.91
VERISK ANALYTICS INC	11	296.09	3,256.99

WASTE CONNECTIONS INC	22	188.24	4,141.28
WASTE MANAGEMENT INC	33	230.61	7,610.13
C.H. ROBINSON WORLDWIDE INC	20	103.17	2,063.40
CSX CORP	216	35.00	7,560.00
EXPEDITORS INTL WASH INC	21	116.84	2,453.64
FEDEX CORP	27	236.51	6,385.77
GRAB HOLDINGS LTD - CL A	300	5.34	1,602.00
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	14	149.73	2,096.22
NORFOLK SOUTHERN CORP	24	278.00	6,672.00
OLD DOMINION FREIGHT LINE	24	167.79	4,026.96
U-HAUL HOLDING CO	6	56.31	337.86
UBER TECHNOLOGIES INC	224	90.87	20,354.88
UNION PACIFIC CORP	54	220.52	11,908.08
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	90	102.53	9,227.70
APTIV PLC	14	70.46	986.44
FORD MOTOR CO	170	11.26	1,914.20
GENERAL MOTORS CO	21	52.34	1,099.14
TESLA INC	654	305.30	199,666.20
DECKERS OUTDOOR CORP	18	104.94	1,888.92
DR HORTON INC	35	144.70	5,064.50
GARMIN LTD	21	231.71	4,865.91
LENNAR CORP-A	30	113.51	3,405.30
LULULEMON ATHLETICA INC	15	218.69	3,280.35
NIKE INC -CL B	138	75.42	10,407.96
PULTEGROUP INC	26	116.03	3,016.78
AIRBNB INC-CLASS A	37	141.62	5,239.94
BOOKING HOLDINGS INC	1	5,650.00	5,650.00
CARNIVAL CORP	49	29.78	1,459.22
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	123	45.74	5,626.02
DARDEN RESTAURANTS INC	13	202.80	2,636.40
DOMINO'S PIZZA INC	2	476.34	952.68
DOORDASH INC - A	35	243.69	8,529.15
DRAFTKINGS INC-CL A	42	44.04	1,849.68
EXPEDIA GROUP INC	8	190.48	1,523.84
FLUTTER ENTERTAINMENT PLC-DI	17	300.04	5,100.68
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	13	267.57	3,478.41
LAS VEGAS SANDS CORP	21	50.79	1,066.59
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	11	272.88	3,001.68
MCDONALD'S CORP	62	294.48	18,257.76
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	24	349.36	8,384.64
STARBUCKS CORP	98	93.70	9,182.60
YUM! BRANDS INC	19	145.83	2,770.77
ALPHABET INC-CL A	529	192.17	101,657.93

ALPHABET INC-CL C	450	193.20	86,940.00
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	7	380.00	2,660.00
COMCAST CORP-CLASS A	336	35.37	11,884.32
ELECTRONIC ARTS INC	19	152.64	2,900.16
FOX CORP - CLASS A	33	56.27	1,856.91
LIBERTY MEDIA CORP-LIB-NEW-C	21	103.34	2,170.14
LIVE NATION ENTERTAINMENT IN	12	152.89	1,834.68
META PLATFORMS INC-CLASS A	198	714.80	141,530.40
NETFLIX INC	36	1,180.76	42,507.36
NEWS CORP - CLASS A	19	29.35	557.65
OMNICOM GROUP	15	77.06	1,155.90
PINTEREST INC- CLASS A	40	37.67	1,506.80
ROBLOX CORP -CLASS A	51	118.12	6,024.12
SEA LTD-ADR	35	157.87	5,525.45
SNAP INC - A	78	9.74	759.72
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	19	225.75	4,289.25
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	42	85.00	3,570.00
WALT DISNEY CO/THE	155	121.95	18,902.25
WARNER BROS DISCOVERY INC	155	13.50	2,092.50
AMAZON.COM INC	1,265	232.23	293,770.95
AUTOZONE INC	1	3,841.50	3,841.50
BEST BUY CO INC	17	67.29	1,143.93
BURLINGTON STORES INC	6	276.80	1,660.80
CARVANA CO	15	326.09	4,891.35
DICK'S SPORTING GOODS INC	6	211.87	1,271.22
EBAY INC	50	82.45	4,122.50
GENUINE PARTS CO	9	133.21	1,198.89
HOME DEPOT INC	83	373.09	30,966.47
LKQ CORP	24	31.73	761.52
LOWE'S COS INC	50	225.56	11,278.00
MERCADOLIBRE INC	5	2,391.05	11,955.25
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	30	98.16	2,944.80
POOL CORP	4	326.34	1,305.36
ROSS STORES INC	39	136.44	5,321.16
TJX COMPANIES INC	131	126.26	16,540.06
TRACTOR SUPPLY COMPANY	80	59.34	4,747.20
ULTA BEAUTY INC	5	513.55	2,567.75
WILLIAMS-SONOMA INC	16	180.54	2,888.64
ALBERTSONS COS INC - CLASS A	11	20.54	225.94
COSTCO WHOLESALE CORP	18	933.80	16,808.40
DOLLAR GENERAL CORP	28	107.75	3,017.00
DOLLAR TREE INC	19	114.21	2,169.99
KROGER CO	7	72.38	506.66

SYSCO CORP	70	79.86	5,590.20
TARGET CORP	53	105.82	5,608.46
WALMART INC	525	96.60	50,715.00
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	12	55.50	666.00
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	27	31.15	841.05
BUNGE GLOBAL SA	5	76.93	384.65
COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNE	30	100.17	3,005.10
CONAGRA BRANDS INC	52	19.30	1,003.60
CONSTELLATION BRANDS INC-A	18	175.64	3,161.52
GENERAL MILLS INC	64	50.95	3,260.80
HERSHEY CO/THE	15	183.90	2,758.50
HORMEL FOODS CORP	16	29.30	468.80
JM SMUCKER CO/THE	7	108.64	760.48
KELLANOVA	30	79.86	2,395.80
KEURIG DR PEPPER INC	174	33.57	5,841.18
KRAFT HEINZ CO/THE	94	28.78	2,705.32
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	36	71.45	2,572.20
MOLSON COORS BEVERAGE CO - B	29	50.87	1,475.23
MONSTER BEVERAGE CORP	83	60.18	4,994.94
THE CAMPBELL'S COMPANY	16	32.76	524.16
TYSON FOODS INC-CL A	4	54.00	216.00
CHURCH & DWIGHT CO INC	35	97.28	3,404.80
CLOROX COMPANY	18	131.42	2,365.56
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	26	86.77	2,256.02
KENVUE INC	220	22.50	4,950.00
KIMBERLY-CLARK CORP	36	127.75	4,599.00
ABBOTT LABORATORIES	69	125.64	8,669.16
ALIGN TECHNOLOGY INC	7	202.18	1,415.26
BAXTER INTERNATIONAL INC	65	28.77	1,870.05
BECTON DICKINSON AND CO	31	183.63	5,692.53
BOSTON SCIENTIFIC CORP	63	106.21	6,691.23
CARDINAL HEALTH INC	5	158.28	791.40
CENCORA INC	4	290.45	1,161.80
CENTENE CORP	40	26.76	1,070.40
CIGNA GROUP/THE	22	293.93	6,466.46
COOPER COS INC/THE	22	73.80	1,623.60
CVS HEALTH CORP	117	58.75	6,873.75
DAVITA INC	3	144.77	434.31
DEXCOM INC	18	86.74	1,561.32
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	33	75.80	2,501.40
ELEVANCE HEALTH INC	21	280.43	5,889.03
GE HEALTHCARE TECHNOLOGIES I	22	76.77	1,688.94
HCA HEALTHCARE INC	16	341.48	5,463.68

HOLOGIC INC	22	66.10	1,454.20
HUMANA INC	9	229.21	2,062.89
IDEXX LABORATORIES INC	9	549.97	4,949.73
INSULET CORP	6	286.58	1,719.48
INTUITIVE SURGICAL INC	14	488.61	6,840.54
LABCORP HOLDINGS INC	6	267.69	1,606.14
MCKESSON CORP	16	710.19	11,363.04
MEDTRONIC PLC	143	92.32	13,201.76
MOLINA HEALTHCARE INC	4	158.22	632.88
QUEST DIAGNOSTICS INC	8	171.90	1,375.20
RESMED INC	8	273.50	2,188.00
SOLVENTUM CORP	26	73.93	1,922.18
STERIS PLC	10	227.25	2,272.50
STRYKER CORP	14	396.66	5,553.24
UNITEDHEALTH GROUP INC	80	278.58	22,286.40
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	16	291.25	4,660.00
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	20	96.87	1,937.40
ABBVIE INC	152	190.83	29,006.16
AGILENT TECHNOLOGIES INC	36	120.35	4,332.60
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	9	328.00	2,952.00
AMGEN INC	48	308.55	14,810.40
AVANTOR INC	64	14.01	896.64
BIOGEN INC	14	132.59	1,856.26
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	13	59.76	776.88
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	265	48.94	12,969.10
DANAHER CORP	78	202.81	15,819.18
ELI LILLY & CO	109	805.43	87,791.87
GILEAD SCIENCES INC	111	113.20	12,565.20
ILLUMINA INC	16	107.64	1,722.24
INCYTE CORP	10	70.49	704.90
IQVIA HOLDINGS INC	23	200.82	4,618.86
JOHNSON & JOHNSON	325	169.56	55,107.00
MERCK & CO. INC.	352	84.11	29,606.72
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL	2	1,260.75	2,521.50
NATERA INC	19	141.06	2,680.23
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	9	131.64	1,184.76
PFIZER INC	735	25.35	18,632.25
REGENERON PHARMACEUTICALS	10	564.64	5,646.40
REVVITY INC	13	101.97	1,325.61
ROYALTY PHARMA PLC- CL A	39	36.59	1,427.01
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	131	16.33	2,139.23
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	47	475.03	22,326.41
UNITED THERAPEUTICS CORP	3	306.41	919.23

VERTEX PHARMACEUTICALS INC	21	472.27	9,917.67
WATERS CORP	6	298.47	1,790.82
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	8	279.10	2,232.80
ZOETIS INC	62	152.82	9,474.84
BANK OF AMERICA CORP	613	48.39	29,663.07
CITIGROUP INC	164	95.39	15,643.96
CITIZENS FINANCIAL GROUP	27	49.28	1,330.56
FIFTH THIRD BANCORP	52	42.69	2,219.88
HUNTINGTON BANCSHARES INC	109	16.64	1,813.76
JPMORGAN CHASE & CO	243	296.55	72,061.65
KEYCORP	51	18.50	943.50
M & T BANK CORP	13	193.67	2,517.71
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	37	196.15	7,257.55
REGIONS FINANCIAL CORP	66	26.30	1,735.80
TRUIST FINANCIAL CORP	96	45.48	4,366.08
US BANCORP	114	46.06	5,250.84
WELLS FARGO & CO	278	83.87	23,315.86
AMERICAN EXPRESS CO	48	308.25	14,796.00
AMERIPRISE FINANCIAL INC	8	517.10	4,136.80
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	37	151.64	5,610.68
ARES MANAGEMENT CORP - A	19	182.34	3,464.46
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	62	99.97	6,198.14
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	39	480.60	18,743.40
BLACKROCK INC	13	1,118.37	14,538.81
BLACKSTONE INC	59	178.11	10,508.49
BLOCK INC	54	79.77	4,307.58
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	57	211.33	12,045.81
CARLYLE GROUP INC/THE	13	62.31	810.03
CBOE GLOBAL MARKETS INC	7	245.91	1,721.37
CME GROUP INC	33	277.18	9,146.94
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	16	396.70	6,347.20
COREBRIDGE FINANCIAL INC	50	35.01	1,750.50
CORPAY INC	5	333.55	1,667.75
EQUITABLE HOLDINGS INC	27	52.06	1,405.62
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	3	421.46	1,264.38
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	40	80.41	3,216.40
FISERV INC	50	140.08	7,004.00
FUTU HOLDINGS LTD-ADR	10	166.86	1,668.60
GLOBAL PAYMENTS INC	18	83.05	1,494.90
GOLDMAN SACHS GROUP INC	27	719.18	19,417.86
INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A	56	64.70	3,623.20
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	47	183.58	8,628.26
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	5	180.90	904.50

KKR & CO INC	53	150.19	7,960.07
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	6	376.79	2,260.74
MASTERCARD INC-CLASS A	72	563.50	40,572.00
MOODY'S CORP	15	513.09	7,696.35
MORGAN STANLEY	104	142.50	14,820.00
NASDAQ INC	44	93.50	4,114.00
NORTHERN TRUST CORP	14	128.76	1,802.64
PAYPAL HOLDINGS INC	87	77.82	6,770.34
RAYMOND JAMES FINANCIAL INC	13	166.84	2,168.92
ROBINHOOD MARKETS INC - A	65	101.93	6,625.45
S&P GLOBAL INC	29	530.85	15,394.65
SCHWAB (CHARLES) CORP	162	96.50	15,633.00
STATE STREET CORP	25	110.98	2,774.50
SYNCHRONY FINANCIAL	32	71.81	2,297.92
T ROWE PRICE GROUP INC	16	107.56	1,720.96
TOAST INC-CLASS A	48	48.07	2,307.36
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	7	138.46	969.22
VISA INC-CLASS A SHARES	157	353.97	55,573.29
AFLAC INC	52	102.45	5,327.40
ALLSTATE CORP	24	193.94	4,654.56
AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	5	125.77	628.85
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	53	79.23	4,199.19
AON PLC	16	356.61	5,705.76
ARCH CAPITAL GROUP LTD	29	88.00	2,552.00
ARTHUR J GALLAGHER & CO	26	309.06	8,035.56
BROWN & BROWN INC	25	102.78	2,569.50
CHUBB LTD	35	270.18	9,456.30
CINCINNATI FINANCIAL CORP	18	147.87	2,661.66
ERIE INDEMNITY COMPANY-CL A	2	366.94	733.88
EVEREST GROUP LTD	3	331.89	995.67
FNF GROUP	17	56.43	959.31
HARTFORD INSURANCE GROUP INC	30	123.04	3,691.20
LOEWS CORP	12	91.26	1,095.12
MARKEL GROUP INC	1	2,003.45	2,003.45
MARSH & MCLENNAN COS	45	208.32	9,374.40
METLIFE INC	46	77.79	3,578.34
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	17	80.33	1,365.61
PROGRESSIVE CORP	54	247.38	13,358.52
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	33	104.31	3,442.23
TRAVELERS COS INC/THE	21	261.99	5,501.79
WILLIS TOWERS WATSON PLC	8	308.73	2,469.84
WR BERKLEY CORP	19	68.54	1,302.26
ACCENTURE PLC-CL A	57	281.71	16,057.47

ADOBE INC	39	371.69	14,495.91
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	10	80.71	807.10
APLOVIN CORP-CLASS A	20	359.94	7,198.80
ATLASSIAN CORP-CL A	16	199.83	3,197.28
AUTODESK INC	30	301.10	9,033.00
BENTLEY SYSTEMS INC-CLASS B	22	58.35	1,283.70
CADENCE DESIGN SYS INC	25	324.64	8,116.00
CHECK POINT SOFTWARE TECH	7	222.01	1,554.07
CLOUDFLARE INC - CLASS A	22	191.58	4,214.76
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	35	76.73	2,685.55
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	21	462.03	9,702.63
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	3	375.34	1,126.02
DATADOG INC - CLASS A	19	146.56	2,784.64
DOCUSIGN INC	13	80.33	1,044.29
DYNATRACE INC	15	54.22	813.30
FAIR ISAAC CORP	2	1,535.80	3,071.60
FORTINET INC	62	104.77	6,495.74
GARTNER INC	6	356.14	2,136.84
GEN DIGITAL INC	38	30.52	1,159.76
GODADDY INC - CLASS A	11	166.29	1,829.19
HUBSPOT INC	5	552.16	2,760.80
INTL BUSINESS MACHINES CORP	136	260.51	35,429.36
INTUIT INC	26	781.21	20,311.46
MICROSOFT CORP	666	510.88	340,246.08
MICROSTRATEGY INC-CL A	24	414.92	9,958.08
MONDAY.COM LTD	3	289.27	867.81
MONGODB INC	5	235.16	1,175.80
NUTANIX INC - A	30	74.00	2,220.00
OKTA INC	12	97.89	1,174.68
ORACLE CORP	237	242.83	57,550.71
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	198	154.86	30,662.28
PALO ALTO NETWORKS INC	54	201.16	10,862.64
PTC INC	10	202.06	2,020.60
ROPER TECHNOLOGIES INC	11	560.36	6,164.01
SALESFORCE INC	137	267.70	36,674.90
SAMSARA INC-CL A	25	38.12	953.00
SERVICENOW INC	30	996.18	29,885.40
SNOWFLAKE INC	27	215.02	5,805.54
SYNOPSYS INC	16	609.68	9,754.88
TWILIO INC - A	11	131.67	1,448.37
TYLER TECHNOLOGIES INC	3	559.92	1,679.76
VERISIGN INC	7	286.67	2,006.69
WIX.COM LTD	4	152.37	609.48

WORKDAY INC-CLASS A	20	237.19	4,743.90
ZOOM COMMUNICATIONS INC	23	75.63	1,739.49
ZSCALER INC	7	284.30	1,990.10
AMPHENOL CORP-CL A	166	104.46	17,340.36
APPLE INC	1,514	213.76	323,632.64
ARISTA NETWORKS INC	132	114.04	15,053.28
CDW CORP/DE	17	180.83	3,074.11
CISCO SYSTEMS INC	519	68.29	35,442.51
CORNING INC	81	55.72	4,513.32
DELL TECHNOLOGIES -C	41	128.35	5,262.35
F5 INC	9	301.93	2,717.37
HEWLETT PACKARD ENTERPRIS	184	20.51	3,773.84
HP INC	61	25.69	1,567.09
JABIL INC	6	218.41	1,310.46
KEYSIGHT TECHNOLOGIES IN	18	165.61	2,980.98
MOTOROLA SOLUTIONS INC	21	424.83	8,921.43
NETAPP INC	22	104.66	2,302.52
PURE STORAGE INC - CLASS A	40	56.96	2,278.40
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS	15	152.73	2,290.95
SUPER MICRO COMPUTER INC	50	52.52	2,626.00
TE CONNECTIVITY PLC	41	205.60	8,429.60
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	2	549.93	1,099.86
TRIMBLE INC	28	84.19	2,357.32
WESTERN DIGITAL CORP	37	69.02	2,553.74
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	2	333.40	666.80
AT&T INC	625	27.92	17,450.00
T-MOBILE US INC	41	247.50	10,147.50
VERIZON COMMUNICATIONS INC	375	43.08	16,155.00
ALLIANT ENERGY CORP	9	65.21	586.89
AMEREN CORPORATION	11	100.04	1,100.44
AMERICAN ELECTRIC POWER	37	108.97	4,031.89
AMERICAN WATER WORKS CO INC	18	140.51	2,529.18
ATMOS ENERGY CORP	4	157.71	630.84
CENTERPOINT ENERGY INC	12	37.84	454.08
CMS ENERGY CORP	12	72.89	874.68
CONSOLIDATED EDISON INC	9	102.05	918.45
CONSTELLATION ENERGY	26	321.67	8,363.42
DOMINION ENERGY INC	55	58.75	3,231.25
DTE ENERGY COMPANY	10	139.02	1,390.20
DUKE ENERGY CORP	48	119.75	5,748.00
EDISON INTERNATIONAL	98	51.42	5,039.16
EVERGY INC	2	69.77	139.54
EVERSOURCE ENERGY	38	66.41	2,523.58

EXELON CORP	190	43.73	8,309.65	
FIRSTENERGY CORP	24	41.40	993.60	
NEXTERA ENERGY INC	226	71.97	16,265.22	
NISOURCE INC	38	41.90	1,592.20	
P G & E CORP	260	13.85	3,601.00	
PPL CORP	30	36.58	1,097.40	
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	17	86.93	1,477.81	
SEMPRA	10	80.46	804.60	
SOUTHERN CO/THE	58	95.00	5,510.00	
WEC ENERGY GROUP INC	19	109.54	2,081.26	
XCEL ENERGY INC	29	72.78	2,110.62	
ADVANCED MICRO DEVICES	215	162.12	34,855.80	
ANALOG DEVICES INC	60	226.37	13,582.20	
APPLIED MATERIALS INC	33	188.12	6,207.96	
BROADCOM INC	578	288.71	166,874.38	
ENTEGRIS INC	12	91.12	1,093.44	
FIRST SOLAR INC	27	180.72	4,879.44	
INTEL CORP	576	22.63	13,034.88	
KLA CORP	16	904.18	14,466.88	
LAM RESEARCH CORP	50	97.78	4,889.00	
MARVELL TECHNOLOGY INC	185	74.04	13,697.40	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	79	67.81	5,356.99	
MICRON TECHNOLOGY INC	139	111.73	15,530.47	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	5	713.00	3,565.00	
NVIDIA CORP	2,328	173.74	404,466.72	
NXP SEMICONDUCTORS NV	29	224.43	6,508.47	
ON SEMICONDUCTOR CORP	49	55.44	2,716.56	
QUALCOMM INC	145	158.84	23,031.80	
TERADYNE INC	14	91.33	1,278.62	
TEXAS INSTRUMENTS INC	113	185.69	20,982.97	
CBRE GROUP INC - A	37	144.59	5,349.83	
COSTAR GROUP INC	51	92.96	4,740.96	
HONGKONG LAND HOLDINGS LTD	83	6.19	513.77	
ZILLOW GROUP INC - C	30	80.40	2,412.00	
米ドル 小計	30,652		4,851,039.92 (715,140,305)	
カナダドル				
CAMECO CORP	18	109.02	1,962.36	
CANADIAN NATURAL RESOURCES	8	43.14	345.12	
ENBRIDGE INC	43	62.03	2,667.29	
PEMBINA PIPELINE CORP	12	50.60	607.20	
TC ENERGY CORP	20	64.90	1,298.00	
AGNICO EAGLE MINES LTD	65	171.75	11,163.75	
ALAMOS GOLD INC-CLASS A	65	35.13	2,283.45	

CCL INDUSTRIES INC - CL B	15	78.84	1,182.60
FRANCO-NEVADA CORP	8	222.01	1,776.08
IVANHOE MINES LTD-CL A	75	11.54	865.50
KINROSS GOLD CORP	91	21.61	1,966.51
LUNDIN MINING CORP	37	13.98	517.26
NUTRIEN LTD	9	82.29	740.61
PAN AMERICAN SILVER CORP	21	39.97	839.37
WHEATON PRECIOUS METALS CORP	66	128.25	8,464.50
CAE INC	35	38.90	1,361.50
STANTEC INC	12	151.27	1,815.24
TOROMONT INDUSTRIES LTD	9	132.45	1,192.05
WSP GLOBAL INC	20	286.39	5,727.80
ELEMENT FLEET MANAGEMENT COR	59	35.84	2,114.56
GFL ENVIRONMENTAL INC-SUB VT	32	65.54	2,097.28
RB GLOBAL INC	20	148.30	2,966.00
THOMSON REUTERS CORP	11	280.31	3,083.41
CANADIAN NATL RAILWAY CO	43	130.17	5,597.31
CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY	73	103.86	7,581.78
TFI INTERNATIONAL INC	7	121.47	850.29
GILDAN ACTIVEWEAR INC	14	71.14	995.96
RESTAURANT BRANDS INTERN	21	95.53	2,006.13
DOLLARAMA INC	40	185.86	7,434.40
EMPIRE CO LTD 'A'	10	55.67	556.70
LOBLAW COMPANIES LTD	17	222.34	3,779.78
METRO INC	21	105.24	2,210.04
WESTON (GEORGE) LTD	7	263.85	1,846.95
BANK OF MONTREAL	52	155.68	8,095.36
BANK OF NOVA SCOTIA	103	77.34	7,966.02
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	72	100.65	7,246.80
NATIONAL BANK OF CANADA	31	144.64	4,483.84
ROYAL BANK OF CANADA	119	180.07	21,428.33
TORONTO-DOMINION BANK	125	102.13	12,766.25
BROOKFIELD ASSET MGMT-A	30	86.18	2,585.40
BROOKFIELD CORP	125	92.03	11,503.75
TMX GROUP LTD	15	56.76	851.40
FAIRFAX FINANCIAL HLDGS LTD	2	2,435.95	4,871.90
GREAT-WEST LIFECO INC	21	52.80	1,108.80
IA FINANCIAL CORP INC	9	143.19	1,288.71
INTACT FINANCIAL CORP	13	302.72	3,935.36
MANULIFE FINANCIAL CORP	177	42.45	7,513.65
POWER CORP OF CANADA	41	55.32	2,268.12
SUN LIFE FINANCIAL INC	41	85.00	3,485.00
CGI INC	17	138.43	2,353.31

	CONSTELLATION SOFTWARE INC	2	4,845.77	9,691.54
	DESCARTES SYSTEMS GRP/THE	5	145.18	725.90
	OPEN TEXT CORP	23	41.20	947.60
	SHOPIFY INC - CLASS A	109	166.52	18,150.68
	CELESTICA INC	22	223.81	4,923.82
	ROGERS COMMUNICATIONS INC-B	25	47.06	1,176.50
	TELUS CORP	34	22.55	766.70
	BROOKFIELD RENEWABLE CORP	53	49.84	2,641.52
	EMERA INC	20	63.68	1,273.60
	FORTIS INC	12	66.94	803.28
	HYDRO ONE LTD	96	48.73	4,678.08
	FIRSTSERVICE CORP	7	264.66	1,852.62
	カナダドル 小計	2,405		241,280.62 (26,060,719)
ユーロ	NESTE OYJ	8	14.81	118.52
	TOTALENERGIES SE	17	51.46	874.82
	AIR LIQUIDE SA	10	172.90	1,729.00
	AKZO NOBEL	13	58.20	756.60
	DSM-FIRMENICH AG	22	88.40	1,944.80
	STORA ENSO OYJ-R SHS	9	9.47	85.24
	SYMRISE AG	13	88.22	1,146.86
	UPM-KYMMENE OYJ	76	23.72	1,802.72
	ACS ACTIVIDADES CONS Y SERV	22	61.15	1,345.30
	AIRBUS SE	4	182.60	730.40
	ALSTOM	80	22.07	1,765.60
	BOUYGUES SA	6	38.45	230.70
	BRENTAG SE	14	56.74	794.36
	COMPAGNIE DE SAINT GOBAIN	51	102.70	5,237.70
	EIFFAGE	7	116.90	818.30
	FERROVIAL SE	73	45.71	3,336.83
	GEA GROUP AG	14	60.95	853.30
	IMCD NV	4	113.35	453.40
	KINGSPAN GROUP PLC	32	74.85	2,395.20
	KNORR-BREMSE AG	3	89.10	267.30
	KONE OYJ-B	45	54.62	2,457.90
	LEGRAND SA	28	125.15	3,504.20
	METSO CORPORATION	52	11.21	582.92
	MTU AERO ENGINES AG	2	365.60	731.20
	PRYSMIAN SPA	2	66.50	133.00
	REXEL SA	37	26.90	995.30
	RHEINMETALL AG	2	1,745.50	3,491.00
	SAFRAN SA	5	279.10	1,395.50
	SCHNEIDER ELECTRIC SE	105	238.90	25,084.50

SIEMENS AG-REG	63	227.25	14,316.75
THALES SA	5	238.20	1,191.00
VINCI SA	56	123.70	6,927.20
WARTSILA OYJ ABP	82	23.91	1,960.62
BUREAU VERITAS SA	20	28.12	562.40
RANDSTAD NV	9	42.18	379.62
TELEPERFORMANCE	4	87.92	351.68
WOLTERS KLUWER	18	137.00	2,466.00
ADP	3	111.70	335.10
AENA SME SA	110	23.60	2,596.00
DEUTSCHE GROUP AG	116	40.69	4,720.04
GETLINK	36	15.91	572.76
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	8	86.62	692.96
BAYERISCHE MOTOREN WERKE-PRF	16	79.65	1,274.40
DR ING HC F PORSCHE AG	7	44.32	310.24
FERRARI NV	14	439.10	6,147.40
ADIDAS AG	18	198.50	3,573.00
HERMES INTERNATIONAL	4	2,347.00	9,388.00
KERING	7	212.40	1,486.80
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	30	470.25	14,107.50
MONCLER SPA	21	47.72	1,002.12
ACCOR SA	11	49.23	541.53
AMADEUS IT GROUP SA	34	72.30	2,458.20
DELIVERY HERO SE	11	27.18	298.98
FDJ UNITED	11	30.36	333.96
SODEXO	6	53.20	319.20
PUBLICIS GROUPE	16	85.08	1,361.28
SCOUT24 SE	5	122.10	610.50
UNIVERSAL MUSIC GROUP NV	121	28.11	3,401.31
D' IETEREN GROUP	3	180.50	541.50
INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL	131	43.04	5,638.24
PROSUS NV	165	51.90	8,563.50
ZALANDO SE	23	27.20	625.60
CARREFOUR SA	52	12.28	638.82
JERONIMO MARTINS	21	21.70	455.70
KESKO OYJ-B SHS	24	19.27	462.48
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N.V.	121	34.74	4,203.54
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	94	59.98	5,638.12
DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	53	6.46	342.80
HEINEKEN HOLDING NV	18	67.05	1,206.90
HEINEKEN NV	32	78.50	2,512.00
KERRY GROUP PLC-A	18	90.05	1,620.90
PERNOD RICARD SA	21	97.36	2,044.56

BEIERSDORF AG	11	111.55	1,227.05
HENKEL AG & CO KGAA	11	63.65	700.15
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	17	69.04	1,173.68
L'OREAL	32	373.65	11,956.80
BIOMERIEUX	5	125.60	628.00
ESSILORLUXOTTICA	42	247.20	10,382.40
FRESENIUS MEDICAL CARE AG	16	45.79	732.64
FRESENIUS SE & CO KGAA	30	42.20	1,266.00
KONINKLIJKE PHILIPS NV	55	22.06	1,213.30
SIEMENS HEALTHINEERS AG	19	47.90	910.10
ARGENX SE	5	494.00	2,470.00
EUROFINS SCIENTIFIC	12	65.90	790.80
IPSEN	4	111.10	444.40
MERCK KGAA	16	113.35	1,813.60
ORION OYJ-CLASS B	9	70.95	638.55
QIAGEN N.V.	20	43.64	872.90
RECORDATI SPA	11	54.05	594.55
SANOFI	147	85.22	12,527.34
SARTORIUS AG-VORZUG	3	193.55	580.65
SARTORIUS STEDIM BIOTECH	2	175.25	350.50
UCB SA	17	178.90	3,041.30
ABN AMRO BANK NV-CVA	30	24.80	744.00
AIB GROUP PLC	283	6.79	1,922.98
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	451	12.99	5,860.74
BANCO BPM SPA	160	10.20	1,632.80
BANCO DE SABADELL SA	600	2.95	1,773.00
BANCO SANTANDER SA	1,215	7.57	9,206.05
BANK OF IRELAND GROUP PLC	68	12.55	853.74
BNP PARIBAS	77	78.79	6,066.83
BPER BANCA SPA	160	7.78	1,245.76
CAIXABANK S.A	106	7.93	841.21
COMMERZBANK AG	27	30.16	814.32
CREDIT AGRICOLE SA	73	16.43	1,199.39
ERSTE GROUP BANK AG	22	78.65	1,730.30
FINECOBANK SPA	48	18.81	902.88
ING GROEP NV-CVA	221	20.24	4,474.14
INTESA SANPAOLO	365	5.06	1,849.09
KBC GROEP NV	27	91.00	2,457.00
MEDIOBANCA SPA	48	18.73	899.28
NORDEA BANK ABP	109	12.68	1,382.12
SOCIETE GENERALE SA	49	51.04	2,500.96
UNICREDIT SPA	108	61.24	6,613.92
ADYEN NV	2	1,542.40	3,084.80

AMUNDI SA	8	71.80	574.40
DEUTSCHE BANK AG-REGISTERED	147	28.82	4,236.54
DEUTSCHE BOERSE AG	18	259.10	4,663.80
EDENRED	17	26.52	450.84
EURONEXT NV	7	149.80	1,048.60
EXOR NV	8	91.25	730.00
GROUPE BRUXELLES LAMBERT SA	7	76.00	532.00
NEXI SPA	120	5.18	621.60
AEGON LTD	95	6.23	592.42
AGEAS	12	58.65	703.80
ALLIANZ SE-REG	36	344.50	12,402.00
ASR NEDERLAND NV	10	58.22	582.20
AXA SA	141	42.20	5,950.20
GENERALI	80	32.12	2,569.60
HANNOVER RUECK SE	4	269.80	1,079.20
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	12	575.20	6,902.40
NN GROUP NV	21	58.52	1,228.92
POSTE ITALIANE SPA	41	18.73	768.13
SAMPO OYJ-A SHS	195	9.43	1,839.63
TALANX AG	8	117.50	940.00
UNIPOL ASSICURAZIONI SPA	80	17.26	1,381.20
CAPGEMINI SA	11	135.35	1,488.85
DASSAULT SYSTEMES SE	109	29.31	3,194.79
NEMETSCHEK SE	4	126.20	504.80
SAP SE	150	246.10	36,915.00
NOKIA OYJ	468	3.75	1,755.00
CELLNEX TELECOM SA	36	33.14	1,193.04
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	312	32.02	9,990.24
ELISA OYJ	10	45.82	458.20
INFRASTRUTTURE WIRELESS ITAL	75	10.48	786.00
KONINKLIJKE KPN NV	378	4.03	1,524.09
ORANGE	231	13.30	3,072.30
TELEFONICA SA	335	4.62	1,548.37
ACCIONA SA	8	169.40	1,355.20
E.ON SE	22	15.81	347.82
EDP RENOVAVEIS SA	101	10.22	1,032.22
EDP SA	738	3.77	2,783.73
ELIA GROUP SA/NV	24	101.10	2,426.40
ENDESA SA	30	25.53	765.90
ENEL SPA	1,553	7.66	11,899.08
ENGIE	35	19.64	687.57
IBERDROLA SA	1,086	15.25	16,561.50
REDEIA CORP SA	111	17.38	1,929.18

	RWE AG	8	36.23	289.84
	TERNA SPA	399	8.46	3,377.13
	VERBUND AG	27	67.55	1,823.85
	ASM INTERNATIONAL NV	2	440.80	881.60
	ASML HOLDING NV	17	615.90	10,470.30
	BE SEMICONDUCTOR INDUSTRIES	6	127.00	762.00
	INFINEON TECHNOLOGIES AG	145	34.32	4,977.12
	STMICROELECTRONICS NV	60	22.49	1,349.70
	LEG IMMOBILIEN SE	7	70.90	496.30
	VONOVIA SE	77	27.93	2,150.61
	ユーロ 小計	14,769		474,208.91 (82,147,209)
英債券	ANGLO AMERICAN PLC	22	23.26	511.72
	ANTOFAGASTA PLC	30	20.15	604.50
	CRODA INTERNATIONAL PLC	12	28.77	345.24
	MONDI PLC	48	11.77	565.20
	RIO TINTO PLC	6	47.19	283.17
	ASHTREAD GROUP PLC	50	50.32	2,516.00
	BAE SYSTEMS PLC	27	18.50	499.50
	BUNZL PLC	33	23.30	768.90
	ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	64	9.85	630.78
	SMITHS GROUP PLC	26	23.08	600.08
	SPIRAX GROUP PLC	7	62.30	436.10
	EXPERIAN PLC	82	40.50	3,321.00
	INTERTEK GROUP PLC	12	49.00	588.00
	RELX PLC	175	39.72	6,951.00
	RENTOKIL INITIAL PLC	224	3.76	843.13
	BARRATT REDROW PLC	98	3.81	374.16
	COMPASS GROUP PLC	143	26.39	3,773.77
	ENTAIN PLC	44	9.83	432.60
	INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC	8	86.32	690.56
	PEARSON PLC	50	10.51	525.75
	WHITBREAD PLC	14	32.43	454.02
	AUTO TRADER GROUP PLC	71	8.37	594.27
	INFORMA PLC	110	8.83	971.30
	WPP PLC	82	4.36	357.60
	JD SPORTS FASHION PLC	162	0.93	150.66
	KINGFISHER PLC	152	2.80	426.05
	NEXT PLC	13	120.75	1,569.75
	MARKS & SPENCER GROUP PLC	330	3.54	1,169.52
	SAINSBURY (J) PLC	30	3.05	91.50
	TESCO PLC	240	4.28	1,027.20
	ASSOCIATED BRITISH FOODS PLC	37	22.37	827.69

	COCA-COLA HBC AG-DI	34	39.90	1,356.60
	DIAGEO PLC	284	19.54	5,550.78
	RECKITT BENCKISER GROUP PLC	65	55.42	3,602.30
	SMITH & NEPHEW PLC	75	11.71	878.62
	ASTRAZENECA PLC	199	109.06	21,702.94
	GSK PLC	566	13.90	7,870.23
	HALEON PLC	1,380	3.65	5,037.00
	HIKMA PHARMACEUTICALS PLC	12	20.28	243.36
	BARCLAYS PLC	1,102	3.58	3,949.56
	HSBC HOLDINGS PLC	1,476	9.60	14,182.88
	LLOYDS BANKING GROUP PLC	4,445	0.78	3,468.87
	NATWEST GROUP PLC	733	5.01	3,676.72
	STANDARD CHARTERED PLC	172	13.45	2,314.26
	3I GROUP PLC	151	42.64	6,438.64
	LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	44	102.45	4,507.80
	M&G PLC	400	2.60	1,041.20
	SCHRODERS PLC	35	4.06	142.24
	WISE PLC - A	110	10.45	1,149.50
	ADMIRAL GROUP PLC	23	33.16	762.68
	AVIVA PLC	193	6.37	1,230.95
	LEGAL & GENERAL GROUP PLC	411	2.57	1,059.14
	PHOENIX GROUP HOLDINGS PLC	38	6.54	248.71
	PRUDENTIAL PLC	185	9.35	1,730.86
	THE SAGE GROUP PLC	74	12.48	923.52
	HALMA PLC	39	32.56	1,269.84
	BT GROUP PLC	474	2.20	1,043.74
	VODAFONE GROUP PLC	1,743	0.86	1,499.32
	CENTRICA PLC	300	1.60	481.65
	NATIONAL GRID PLC	211	10.60	2,237.65
	SEVERN TRENT PLC	26	26.80	696.80
	SSE PLC	97	18.51	1,795.95
	UNITED UTILITIES GROUP PLC	65	11.24	730.60
	英ポンド 小計	17,564		135,725.63 (27,016,186)
スイスフラン	AMRIZE LTD	5	40.70	203.50
	GIVAUDAN-REG	1	3,614.00	3,614.00
	HOLCIM LTD	5	64.98	324.90
	SIG GROUP AG	26	14.90	387.40
	SIKA AG-REG	7	206.40	1,444.80
	ABB LTD-REG	186	53.38	9,928.68
	GEBERIT AG-REG	5	629.80	3,149.00
	SCHINDLER HOLDING AG-REG	3	287.50	862.50
	SCHINDLER HOLDING-PART CERT	6	296.00	1,776.00

	VAT GROUP AG	3	290.70	872.10
	SGS SA-REG	12	83.66	1,003.92
	KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	5	169.75	848.75
	CIE FINANCIERE RICHEMONT-REG	58	139.60	8,096.80
	SWATCH GROUP AG/THE-BR	4	158.35	633.40
	BARRY CALLEBAUT AG-REG	1	1,052.00	1,052.00
	ALCON INC	68	73.42	4,992.56
	SONOVA HOLDING AG-REG	6	234.50	1,407.00
	STRAUMANN HOLDING AG-REG	12	109.60	1,315.20
	GALDERMA GROUP AG	23	133.50	3,070.50
	LONZA GROUP AG-REG	9	566.40	5,097.60
	NOVARTIS AG-REG	253	93.53	23,663.09
	ROCHE HOLDING AG-BR	6	280.40	1,682.40
	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	97	265.10	25,714.70
	SANDOZ GROUP AG	55	48.01	2,640.55
	BANQUE CANTONALE VAUDOIS-REG	4	96.50	386.00
	JULIUS BAER GROUP LTD	14	56.76	794.64
	PARTNERS GROUP HOLDING AG	3	1,124.00	3,372.00
	UBS GROUP AG-REG	318	30.53	9,708.54
	BALOISE HOLDING AG - REG	3	198.40	595.20
	HELVETIA HOLDING AG-REG	3	197.10	591.30
	SWISS LIFE HOLDING AG-REG	3	845.60	2,536.80
	SWISS RE AG	26	147.30	3,829.80
	ZURICH INSURANCE GROUP AG	14	558.40	7,817.60
	TEMENOS GROUP AG-REG	4	72.95	291.80
	LOGITECH INTERNATIONAL-REG	20	76.52	1,530.40
	SWISSCOM AG-REG	2	569.50	1,139.00
	BKW AG	5	180.30	901.50
	SWISS PRIME SITE-REG	7	113.20	792.40
	スイスフラン 小計	1,282		138,068.33 (25,577,158)
スウェーデン ローナ	BOLIDEN AB	27	314.00	8,478.00
	HOLMEN AB-B SHARES	20	376.40	7,528.00
	SVENSKA CELLULOZA AB SCA-B	62	123.15	7,635.30
	ADDTECH AB-B SHARES	29	336.00	9,744.00
	ALFA LAVAL AB	35	425.90	14,906.50
	ASSA ABLOY AB-B	88	324.10	28,520.80
	ATLAS COPCO AB-A SHS	362	152.15	55,078.30
	ATLAS COPCO AB-B SHS	159	135.45	21,536.55
	BEIJER REF AB	25	165.60	4,140.00
	INDUTRADE AB	29	243.00	7,047.00
	LIFCO AB-B SHS	13	352.00	4,576.00
	NIBE INDUSTRIER AB-B SHS	247	45.10	11,139.70

	SANDVIK AB	54	242.50	13,095.00
	SKANSKA AB-B SHS	37	230.80	8,539.60
	SKF AB-B SHARES	6	237.30	1,423.80
	TRELLEBORG AB-B SHS	23	362.20	8,330.60
	VOLVO AB-B SHS	37	286.70	10,607.90
	SECURITAS AB-B SHS	83	145.90	12,109.70
	EVOLUTION AB	13	855.80	11,125.40
	HENNES & MAURITZ AB-B SHS	72	143.65	10,342.80
	ESSITY AKTIEBOLAG-B	73	245.30	17,906.90
	SWEDISH ORPHAN BIOVITRUM AB	30	282.40	8,472.00
	SKANDINAVISKA ENSKILDA BAN-A	40	171.45	6,858.00
	SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS	110	119.10	13,101.00
	SWEDBANK AB - A SHARES	18	257.60	4,636.80
	EQT AB	23	333.60	7,672.80
	INDUSTRIVARDEN AB-C SHS	27	370.80	10,011.60
	INVESTOR AB-B SHS	131	293.15	38,402.65
	LUNDBERGS AB-B SHS	13	491.60	6,390.80
	ERICSSON LM-B SHS	353	71.98	25,408.94
	HEXAGON AB-B SHS	245	104.50	25,602.50
	TELE2 AB-B SHS	27	152.70	4,122.90
	TELIA CO AB	192	35.70	6,854.40
	FASTIGHETS AB BALDER-B SHRS	59	70.34	4,150.06
	SAGAX AB-B	14	217.20	3,040.80
	スウェーデンクローナ 小計	2,776		438,537.10 (6,784,168)
ノルウェークローネ	KONGSBERG GRUPPEN ASA	40	310.05	12,402.00
	MOWI ASA	39	200.40	7,815.60
	ORKLA ASA	82	108.40	8,888.80
	SALMAR ASA	7	441.20	3,088.40
	DNB BANK ASA	74	260.70	19,291.80
	GJENSIDIGE FORSIKRING ASA	15	275.80	4,137.00
	TELENOR ASA	52	159.90	8,314.80
	ノルウェークローネ 小計	309		63,938.40 (931,582)
デンマーククローネ	NOVONESIS (NOVOZYMES) B	48	442.80	21,254.40
	ROCKWOOL A/S-B SHS	20	286.85	5,737.00
	VESTAS WIND SYSTEMS A/S	270	125.30	33,831.00
	DSV A/S	22	1,532.00	33,704.00
	PANDORA A/S	8	1,064.50	8,516.00
	CARLSBERG AS-B	17	898.00	15,266.00
	COLOPLAST-B	13	620.40	8,065.20
	DEMANT A/S	11	279.00	3,069.00
	GENMAB A/S	5	1,502.50	7,512.50

	NOVO NORDISK A/S-B	448	447.05	200,278.40
	DANSKE BANK A/S	47	260.60	12,248.20
	TRYG A/S	26	157.80	4,102.80
	ORSTED A/S	47	314.30	14,772.10
	デンマーククローネ 小計	982		368,356.60 (8,549,556)
オーストラリア ドル	WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	45	25.26	1,136.70
	FORTESCUE LTD	7	19.00	133.00
	JAMES HARDIE INDUSTRIES-CDI	31	41.91	1,299.21
	NORTHERN STAR RESOURCES LTD	82	16.27	1,334.14
	RIO TINTO LTD	6	119.86	719.16
	SGH LTD	41	52.23	2,141.43
	BRAMBLES LTD	95	23.13	2,197.35
	COMPUTERSHARE LTD	42	40.22	1,689.24
	TRANSURBAN GROUP	451	13.59	6,129.09
	ARISTOCRAT LEISURE LTD	40	67.45	2,698.00
	LOTTERY CORP LTD/THE	174	5.43	944.82
	CAR GROUP LTD	27	37.40	1,009.80
	REA GROUP LTD	5	233.33	1,166.65
	WESFARMERS LTD	123	82.59	10,158.57
	COLES GROUP LTD	190	20.26	3,849.40
	WOOLWORTHS GROUP LTD	156	30.80	4,804.80
	COCHLEAR LTD	8	314.01	2,512.08
	PRO MEDICUS LTD	10	319.92	3,199.20
	SIGMA HEALTHCARE LTD	631	2.86	1,804.66
	SONIC HEALTHCARE LTD	25	28.32	708.00
	CSL LTD	39	269.56	10,512.84
	ANZ GROUP HOLDINGS LTD	216	30.44	6,575.04
	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	55	173.47	9,540.85
	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	276	37.66	10,394.16
	WESTPAC BANKING CORP	320	33.29	10,652.80
	ASX LTD	16	70.81	1,132.96
	MACQUARIE GROUP LTD	29	213.84	6,201.36
	INSURANCE AUSTRALIA GROUP	194	8.54	1,656.76
	MEDIBANK PRIVATE LTD	179	4.97	889.63
	QBE INSURANCE GROUP LTD	174	22.66	3,942.84
SUNCORP GROUP LTD	85	20.43	1,736.55	
WISETECH GLOBAL LTD	16	119.94	1,919.04	
XERO LTD	13	178.05	2,314.65	
TELSTRA GROUP LTD	297	4.90	1,455.30	
	オーストラリアドル 小計	4,098		118,560.08 (11,518,111)
ニュージーラン	AUCKLAND INTL AIRPORT LTD	94	7.62	716.75

ドル	FISHER & PAYKEL HEALTHCARE C	49	36.33	1,780.17
	INFRATIL LTD	170	11.19	1,902.30
	MERIDIAN ENERGY LTD	469	5.81	2,724.89
ニュージーランドドル 小計		782		7,124.11 (633,404)
香港ドル	CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	84	52.30	4,393.20
	SWIRE PACIFIC LTD - CL A	100	72.20	7,220.00
	TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	127	96.60	12,268.20
	MTR CORP	445	28.30	12,593.50
	SITC INTERNATIONAL HOLDINGS	300	25.45	7,635.00
	GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	160	38.00	6,080.00
	SANDS CHINA LTD	185	18.68	3,455.80
	BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	304	35.90	10,913.60
	HANG SENG BANK LTD	56	122.80	6,876.80
	HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	101	448.20	45,268.20
	AIA GROUP LTD	886	71.30	63,171.80
	HKT TRUST AND HKT LTD-SS	195	12.30	2,398.50
	CK ASSET HOLDINGS LTD	305	36.70	11,193.50
	HENDERSON LAND DEVELOPMENT	177	27.20	4,814.40
	SINO LAND CO	278	8.93	2,482.54
	SUN HUNG KAI PROPERTIES	276	92.95	25,654.20
	WHARF HOLDINGS LTD	300	22.55	6,765.00
WHARF REAL ESTATE INVESTMENT	203	24.60	4,993.80	
香港ドル 小計		4,482		238,178.04 (4,470,601)
シンガポールドル	KEPPEL LTD	100	8.23	823.00
	SINGAPORE TECH ENGINEERING	38	8.86	336.68
	SINGAPORE AIRLINES LTD	94	7.55	709.70
	GENTING SINGAPORE LTD	440	0.76	334.40
	DBS GROUP HOLDINGS LTD	72	49.21	3,543.12
	OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	320	17.27	5,526.40
	UNITED OVERSEAS BANK LTD	117	37.36	4,371.12
	SINGAPORE EXCHANGE LTD	47	15.93	748.71
	SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	592	4.14	2,450.88
	CAPITALAND INVESTMENT LTD/SI	477	2.80	1,335.60
シンガポールドル 小計		2,297		20,179.61 (2,327,516)
イスラエルシユケル	ELBIT SYSTEMS LTD	2	1,510.20	3,020.40
	BANK HAPOALIM BM	92	63.73	5,863.16
	BANK LEUMI LE-ISRAEL	111	63.10	7,004.10
	ISRAEL DISCOUNT BANK-A	74	33.27	2,461.98
	MIZRAHI TEFAHOT BANK LTD	12	215.50	2,586.00
	NICE SYSTEMS LTD	11	536.80	5,904.80

イスラエルシュケル 小計	302		26,840.44 (1,181,768)
合 計	101,200		955,767,223 (912,338,283)

(注1)通貨種類毎の小計欄の( )内は、邦貨換算額(単位:円)であります。

(注2)合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(2)株式以外の有価証券

種 類	通貨	銘 柄	券面総額	評価額	備考	
新株予約権 証券	カナダドル	(WRT)CONSTELLATION SOFTWARE INC	1.00	0.00		
		カナダドル 小計	1.00	0.00 (0)		
		新株予約権証券合計		0 (0)		
投資証券	日本円	日本ビルファンド投資法人	1	138,000		
		日本円 小計	1	138,000		
		米ドル	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	16	1,312.80	
			AMERICAN HOMES 4 RENT- A	28	1,015.28	
			AMERICAN TOWER CORP	61	14,105.64	
			ANNALY CAPITAL MANAGEMENT IN	33	678.48	
			AVALONBAY COMMUNITIES INC	20	4,031.80	
			BXP INC	14	990.36	
			CAMDEN PROPERTY TRUST	9	1,022.40	
			CROWN CASTLE INC	54	6,151.14	
			DIGITAL REALTY TRUST INC	53	9,541.06	
			EQUINIX INC	23	18,159.42	
			EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	16	958.56	
			EQUITY RESIDENTIAL	38	2,570.70	
			ESSEX PROPERTY TRUST INC	12	3,448.92	
			EXTRA SPACE STORAGE INC	29	4,364.79	
			GAMING AND LEISURE PROPERTIE	36	1,697.40	
			HEALTHPEAK PROPERTIES INC	101	1,905.87	
			INVITATION HOMES INC	71	2,280.52	
			IRON MOUNTAIN INC	34	3,358.18	
			KIMCO REALTY CORP	107	2,351.86	
			MID-AMERICA APARTMENT COMM	17	2,578.56	
			PROLOGIS INC	122	13,385.84	
			PUBLIC STORAGE	21	6,033.51	
			REALTY INCOME CORP	136	7,890.72	
			REGENCY CENTERS CORP	26	1,859.78	
			SBA COMMUNICATIONS CORP	17	3,997.04	
		SIMON PROPERTY GROUP INC	44	7,258.24		
		SUN COMMUNITIES INC	13	1,570.79		
		UDR INC	29	1,174.79		

	VENTAS INC	54	3,623.94
	VICI PROPERTIES INC	129	4,309.89
	WELLTOWER INC	90	14,526.00
	WEYERHAEUSER CO	40	1,027.20
	WP CAREY INC	23	1,482.12
	米ドル 小計	1,516	150,663.60 (22,210,827)
ユーロ	COVIVIO	15	828.00
	GECINA SA	3	265.95
	KLEPIERRE	18	600.48
	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	19	1,567.12
	ユーロ 小計	55	3,261.55 (564,998)
英ポンド	LAND SECURITIES GROUP PLC	44	259.38
	SEGRO PLC	186	1,222.76
	英ポンド 小計	230	1,482.14 (295,019)
オーストラリアドル	GOODMAN GROUP	268	9,371.96
	SCENTRE GROUP	631	2,341.01
	STOCKLAND	543	2,943.06
	VICINITY CENTRES	288	708.48
	オーストラリアドル 小計	1,730	15,364.51 (1,492,662)
香港ドル	LINK REIT	265	11,567.25
	香港ドル 小計	265	11,567.25 (217,117)
シンガポールドル	CAPITALAND ASCENDAS REIT	346	968.80
	CAPITALAND INTEGRATED COMMER	560	1,232.00
	シンガポールドル 小計	906	2,200.80 (253,840)
	投資証券合計		25,172,463 (25,034,463)
	合計		25,172,463 (25,034,463)

(注1)通貨種類毎の小計欄の( )内は、邦貨換算額（単位：円）であります。

(注2)合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(注3)券面総額欄の数値は口数を表しております。

#### 外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入株式 時価比率	組入新株予約権 証券 時価比率	組入投資証券 時価比率	合計金額に 対する比率
米ドル	株式 485銘柄	97.0%			76.3%
	投資証券 33銘柄			3.0%	2.4%
カナダドル	株式 62銘柄	100.0%			2.8%

	新株予約権 証券	1銘柄				
ユーロ	株式	168銘柄	99.3%			8.8%
	投資証券	4銘柄			0.7%	0.1%
英ポンド	株式	63銘柄	98.9%			2.9%
	投資証券	2銘柄			1.1%	0.0%
スイスフラン	株式	38銘柄	100.0%			2.7%
スウェーデンクローナ	株式	35銘柄	100.0%			0.7%
ノルウェークローネ	株式	7銘柄	100.0%			0.1%
デンマーククローネ	株式	13銘柄	100.0%			0.9%
オーストラリアドル	株式	34銘柄	88.5%			1.2%
	投資証券	4銘柄			11.5%	0.2%
ニュージーランドドル	株式	4銘柄	100.0%			0.1%
香港ドル	株式	18銘柄	95.4%			0.5%
	投資証券	1銘柄			4.6%	0.0%
シンガポールドル	株式	10銘柄	90.2%			0.2%
	投資証券	2銘柄			9.8%	0.0%
イスラエルシェケル	株式	6銘柄	100.0%			0.1%

（注）時価比率は通貨ごとの有価証券の合計金額に対する比率であります。

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

注記表（その他の注記）の2 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。

【中間財務諸表】

- ( 1 ) 当ファンドの中間財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第284条および第307条の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- ( 2 ) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第4期中間計算期間(2025年 7月26日から2026年 1月25日まで)の中間財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる中間監査を受けております。

## 【Smart-i 世界株式気候変動インデックス】

## (1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第3期 2025年 7月25日現在	第4期中間計算期間末 2026年 1月25日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	3,073,245	3,265,192
親投資信託受益証券	1,000,547,922	930,210,582
未収入金	673,200	-
未収利息	29	53
流動資産合計	1,004,294,396	933,475,827
資産合計	1,004,294,396	933,475,827
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払解約金	833,035	305,029
未払受託者報酬	98,613	110,296
未払委託者報酬	1,281,951	1,433,740
その他未払費用	29,987	33,545
流動負債合計	2,243,586	1,882,610
負債合計	2,243,586	1,882,610
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	556,574,461	437,800,701
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	445,476,349	493,792,516
（分配準備積立金）	401,463,624	301,232,147
元本等合計	1,002,050,810	931,593,217
純資産合計	1,002,050,810	931,593,217
負債純資産合計	1,004,294,396	933,475,827

## （２）【中間損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第3期中間計算期間 自 2024年 7月26日 至 2025年 1月25日	第4期中間計算期間 自 2025年 7月26日 至 2026年 1月25日
<b>営業収益</b>		
受取利息	1,051	4,965
有価証券売買等損益	131,935,168	168,797,260
営業収益合計	131,936,219	168,802,225
<b>営業費用</b>		
受託者報酬	98,457	110,296
委託者報酬	1,279,870	1,433,740
その他費用	29,939	33,545
営業費用合計	1,408,266	1,577,581
営業利益又は営業損失（ ）	130,527,953	167,224,644
経常利益又は経常損失（ ）	130,527,953	167,224,644
中間純利益又は中間純損失（ ）	130,527,953	167,224,644
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（ ）	454,021	28,475,088
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	305,031,234	445,476,349
剰余金増加額又は欠損金減少額	10,340,771	23,760,607
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	10,340,771	23,760,607
剰余金減少額又は欠損金増加額	6,553,767	114,193,996
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	6,553,767	114,193,996
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	438,892,170	493,792,516

## （ 3 ）【中間注記表】

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
-----------------	---------------------------------------

## （中間貸借対照表に関する注記）

第3期 2025年 7月25日現在	第4期中間計算期間末 2026年 1月25日現在
1. 投資信託財産に係る元本の状況	1. 投資信託財産に係る元本の状況
期首元本額 545,180,506円	期首元本額 556,574,461円
期中追加設定元本額 32,814,232円	期中追加設定元本額 23,210,491円
期中一部解約元本額 21,420,277円	期中一部解約元本額 141,984,251円
2. 計算期間の末日における受益権の総数 556,574,461口	2. 中間計算期間の末日における受益権の総数 437,800,701口
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1.8004円	3. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 2.1279円
1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) (18,004円)	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) (21,279円)

## （中間損益及び剰余金計算書に関する注記）

該当事項はありません。

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の時価等に関する事項

第3期 2025年 7月25日現在	第4期中間計算期間末 2026年 1月25日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額 中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 同左 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。	3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 同左

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

## デリバティブ取引に関する注記

該当事項はありません。

## （参考）

当ファンドは「RM世界株式気候変動インデックスマザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。  
なお、以下に記載した状況は監査意見の対象外となっております。

## RM世界株式気候変動インデックスマザーファンド

## 貸借対照表

（単位：円）

2026年 1月25日現在

資産の部	
流動資産	
預金	10,011,428
コール・ローン	6,047,189
株式	883,240,959
投資証券	19,459,259

2026年 1月25日現在

派生商品評価勘定	155,776
未収入金	186,572
未収配当金	512,537
未収利息	99
差入委託証拠金	10,606,836
流動資産合計	930,220,655
資産合計	930,220,655
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	993
流動負債合計	993
負債合計	993
純資産の部	
元本等	
元本	432,253,988
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	497,965,674
元本等合計	930,219,662
純資産合計	930,219,662
負債純資産合計	930,220,655

## 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 新株予約権証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。 為替予約取引 個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 派生商品取引等損益 原則として、約定日基準で計上しております。 為替予約取引による為替差損益 原則として、約定日基準で計上しております。
5. その他財務諸表作成のための重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建資産等については、投資信託財産の計算に関する規則第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分して整理する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。

## (貸借対照表に関する注記)

2026年 1月25日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 7月26日
期首元本額	550,507,798円
期中追加設定元本額	15,855,051円
期中一部解約元本額	134,108,861円
期末元本額	432,253,988円
期末元本の内訳	

Smart-i 世界株式気候変動インデックス	432,253,988円
2. 計算日における受益権の総数	432,253,988口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	2.1520円
(10,000口当たり純資産額)	(21,520円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

2026年 1月25日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。
2. 時価の算定方法	株式、新株予約権証券、投資証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 デリバティブ取引 (その他の注記)のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額 が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額 自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

デリバティブ取引に関する注記

(株式関連)

(2026年 1月25日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	21,877,535	-	22,032,318	154,783
合計		21,877,535	-	22,032,318	154,783

(注) 時価の算定方法

先物取引

外国先物取引について

先物取引の評価においては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## 2【ファンドの現況】

以下のファンドの現況は2026年 1月30日現在です。

### 【Smart-i 世界株式気候変動インデックス】

#### 【純資産額計算書】

資産総額	911,838,430円
負債総額	42,938円
純資産総額（ - ）	911,795,492円
発行済口数	439,807,860口
1口当たり純資産額（ / ）	2.0732円

（参考）

### R M世界株式気候変動インデックスマザーファンド

#### 純資産額計算書

資産総額	910,456,727円
負債総額	円
純資産総額（ - ）	910,456,727円
発行済口数	434,227,235口
1口当たり純資産額（ / ）	2.0967円

## 第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

- (1) 名義書換  
受益者は、委託会社がやむを得ない事情などにより受益証券を発行する場合を除き、無記名式受益証券から記名式受益証券への変更の請求、記名式受益証券から無記名式受益証券への変更の請求を行なわないものとします。
- (2) 受益者に対する特典  
該当事項はありません。
- (3) 譲渡制限の内容  
譲渡制限はありません。  
受益権の譲渡  
・受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。  
・前述の申請のある場合には、振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社債、株式等の振替に関する法律の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行なわれるよう通知するものとします。  
・前述の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合などにおいて、委託会社が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。  
受益権の譲渡の対抗要件  
受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。
- (4) 受益証券の再発行  
受益者は、委託会社がやむを得ない事情などにより受益証券を発行する場合を除き、受益証券の再発行の請求を行なわないものとします。
- (5) 受益権の再分割  
委託会社は、受託会社と協議のうえ、社債、株式等の振替に関する法律に定めるところにしたがい、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。
- (6) 質権口記載または記録の受益権の取扱いについて  
振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、解約請求の受付、解約金および償還金の支払いなどについては、約款の規定によるほか、民法その他の法令などにしたがって取り扱われます。

### 第三部【委託会社等の情報】

#### 第1【委託会社等の概況】

##### 1【委託会社等の概況】

###### (1) 資本金の額

2026年1月末現在	資本金の額	1,000,000,000円
	発行可能株式総数	3,960,000株
	発行済株式総数	3,960,000株

過去5年間における主な資本金の増減  
該当事項はありません。

###### (2) 委託会社の機構（2026年1月末現在）

###### 会社の意思決定機構

業務執行上重要な事項は取締役会の決議をもって決定します。

取締役会は、その決議によって代表取締役を選定します。取締役会は、業務執行を分担して行う責任者を執行役員として選任することができます。また、取締役会は、取締役および執行役員の職務執行を監督します。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役社長がこれを招集し、議長となります。取締役社長に事故または欠員があるときは、取締役会においてあらかじめ定められた順序に従い、他の取締役が取締役会を招集し、議長となります。

取締役会の決議は、議決に加わることができる取締役の過半数が出席し、出席した取締役の過半数をもって行います。

取締役は株主総会において選任されます。取締役（監査等委員である取締役を除く。）の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までです。監査等委員である取締役の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までです。

経営会議は、経営に関する全般的な重要事項および重要な業務執行案件を協議します。

監査等委員会は、代表取締役その他の業務執行取締役の職務の執行を監査する独立の機関であるとともに、監査等委員である取締役以外の業務執行取締役の選任・解任・辞任および報酬等について監査等委員会としての意見を決定します。

###### 投資運用の意思決定機構

1. ファンドの設定・償還等に関わる重要事項は、社長が委員長を務める運用委員会において協議を行います。
2. ファンドの運用（運用計画の策定、売買執行）は運用関連部門の各々が担当し、あらかじめ定められた運用ガイドラインに基づき、投資制限等を遵守して運用を行います。
3. 運用結果（パフォーマンスやリスク等）は各部署で自己評価を行うとともに、管理部門であるリスク管理部がモニタリングや評価を行います。
4. 社長が委員長を務める運用評価委員会において、運用品質の評価や運用リスク管理状況の確認を行います。
5. ファンドの商品性や運用品質は、社外取締役のみで構成されたファンドガバナンス会議において検証を受けます。

##### 2【事業の内容及び営業の概況】

当社は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社として、証券投資信託の設定を行うとともに、「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者として、その運用（投資運用業）を行っています。また、「金融商品取引法」に定める投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を行っています。

2026年1月末現在、委託会社が運用する証券投資信託は以下のとおりです（ただし、親投資信託を除きます。）。

ファンドの種類	本数	純資産総額（百万円）
追加型株式投資信託	202	2,454,156
単位型株式投資信託	7	45,015
単位型公社債投資信託	15	37,429
合計	224	2,536,601

##### 3【委託会社等の経理状況】

- (1) 委託会社であるりそなアセットマネジメント株式会社（以下、「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）により作成しております。

また、中間財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第

59号)並びに同規則第282条及び第306条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年内閣府令第52号)により作成しております。

(2)財務諸表及び中間財務諸表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(3)当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第10期事業年度(自2024年4月1日至2025年3月31日)の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより監査を受け、第11期事業年度に係る中間会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)の中間財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより中間監査を受けております。

(1)【貸借対照表】

			(単位:千円)	
			前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部				
流動資産				
預金			13,119,743	13,463,687
有価証券			-	2,132
前払費用			370,082	412,495
未収入金			251	90,806
未収委託者報酬			1,130,264	1,429,034
未収運用受託報酬			3,192,978	3,357,276
未収投資助言報酬			528,962	535,632
流動資産計			18,342,282	19,291,065
固定資産				
有形固定資産				
建物	1		10,220	9,385
器具備品	1		29,165	25,258
有形固定資産計			39,386	34,643
無形固定資産				
ソフトウェア			8,159	5,764
ソフトウェア仮勘定			-	225,335
無形固定資産計			8,159	231,100
投資その他の資産				
投資有価証券			106,647	1,357,816
繰延税金資産			143,330	164,041
投資その他の資産計			249,977	1,521,857
固定資産計			297,523	1,787,601
資産合計			18,639,805	21,078,667

			(単位:千円)	
			前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部				
流動負債				
未払金				
未払手数料			334,583	458,232
その他未払金			323,811	468,441
未払費用			120,123	125,601
未払法人税等			963,350	1,000,699
未払消費税等			192,864	205,912
預り金			3,404	3,842
賞与引当金			299,790	314,808
流動負債計			2,237,928	2,577,537
負債合計			2,237,928	2,577,537
純資産の部				
株主資本				
資本金			1,000,000	1,000,000
資本剰余金				

資本準備金	490,000	490,000
資本剰余金計	490,000	490,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	14,907,622	16,994,977
利益剰余金計	14,907,622	16,994,977
株主資本計	16,397,622	18,484,977
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,254	16,152
評価・換算差額等計	4,254	16,152
純資産合計	16,401,876	18,501,129
負債・純資産合計	18,639,805	21,078,667

## (2)【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度		当事業年度	
	(自 至	2023年4月1日 2024年3月31日)	(自 至	2024年4月1日 2025年3月31日)
営業収益				
委託者報酬		5,305,650		6,664,589
運用受託報酬		5,754,081		6,119,518
投資助言報酬		1,007,903		1,032,904
営業収益計		12,067,636		13,817,012
営業費用				
支払手数料		1,449,655		2,041,637
広告宣伝費		171,443		175,934
調査費				
調査費		2,013,532		2,419,886
委託調査費		119,505		119,565
委託計算費		276,698		167,552
事務委託費		39,175		42,057
営業雑経費				
印刷費		134,495		145,756
協会費		14,633		15,214
販売促進費		7,194		9,360
その他		90,318		108,293
営業費用計		4,316,653		5,245,260
一般管理費				
給料				
役員報酬		136,596		153,108
給料・手当		1,452,513		1,550,266
賞与		234,518		240,360
賞与引当金繰入額		299,790		314,808
旅費交通費		39,740		55,491
租税公課		95,998		106,058
不動産賃借料		124,318		152,256
固定資産減価償却費		17,438		16,396
諸経費		311,828		427,562
一般管理費計		2,712,744		3,016,309
営業利益		5,038,238		5,555,441
営業外収益				
受取利息		6,811		12,185
受取配当金		162		258
投資有価証券売却益		2,000		2,798
為替差益		50,481		1,831
雑収入		3,233		4,861
営業外収益計		62,688		21,934
営業外費用				
投資有価証券売却損		15		16,443
雑損失		2,326		748
営業外費用計		2,341		17,192

経常利益	5,098,585	5,560,184
税引前当期純利益	5,098,585	5,560,184
法人税、住民税及び事業税	1,593,680	1,732,891
法人税等調整額	27,504	26,261
法人税等計	1,566,175	1,706,629
当期純利益	3,532,410	3,853,554

## (3) 【株主資本等変動計算書】

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	1,000,000	490,000	490,000	11,375,212	11,375,212	12,865,212
当期変動額						
当期純利益				3,532,410	3,532,410	3,532,410
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	-	3,532,410	3,532,410	3,532,410
当期末残高	1,000,000	490,000	490,000	14,907,622	14,907,622	16,397,622

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	364	364	12,864,847
当期変動額			
当期純利益			3,532,410
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	4,618	4,618	4,618
当期変動額合計	4,618	4,618	3,537,028
当期末残高	4,254	4,254	16,401,876

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	1,000,000	490,000	490,000	14,907,622	14,907,622	16,397,622
当期変動額						
剰余金の配当				1,766,199	1,766,199	1,766,199
当期純利益				3,853,554	3,853,554	3,853,554
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	-	2,087,354	2,087,354	2,087,354
当期末残高	1,000,000	490,000	490,000	16,994,977	16,994,977	18,484,977

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	4,254	4,254	16,401,876
当期変動額			
剰余金の配当			1,766,199
当期純利益			3,853,554

株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	11,898	11,898	11,898
当期変動額合計	11,898	11,898	2,099,252
当期末残高	16,152	16,152	18,501,129

## （重要な会計方針）

## 1．有価証券の評価基準及び評価方法

## その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

## 2．固定資産の減価償却の方法

## （1）有形固定資産

2016年4月1日以降に取得した建物附属設備につきましては、定額法を採用しております。

その他の有形固定資産につきましては、定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 5～15年

器具備品 3～20年

## （2）無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）を採用しております。

## 3．引当金の計上基準

## 賞与引当金

従業員への業績インセンティブ給与の支払いに備えるため、従業員に対する業績インセンティブ給与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する額を計上しております。

## 4．収益および費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

## 投資運用業（投資信託委託業）

投資信託約款に基づき、信託財産の運用指図等を行っております。

当該業務より発生する委託者報酬は、信託期間にわたり収益として認識しております。

## 投資運用業（投資一任業）

投資一任契約に基づき、運用指図等を行っております。

当該業務より発生する運用受託報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

## 投資助言・代理業

投資助言契約に基づき、運用に関する投資判断の助言等を行っております。

当該業務より発生する投資助言報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

## 5．その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

## （1）グループ通算制度の適用

当社は、株式会社りそなホールディングスを通算親法人とするグループ企業内の通算子法人として、グループ通算制度を適用しております。

## 注記事項

## （貸借対照表関係）

## 1 有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
建物	4,201千円	5,537千円
器具備品	52,832千円	65,499千円

## （株主資本等変動計算書関係）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

## 1．発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当期首	増加	減少	当期末
普通株式（株）	3,960,000	-	-	3,960,000

## 2．配当に関する事項

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

## 1．発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当期首	増加	減少	当期末
普通株式（株）	3,960,000	-	-	3,960,000

## 2. 配当に関する事項

## (1) 当会計年度中の配当金支払額

2024年5月27日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	1,766,199千円
1株当たり配当額	446.01円
配当原資	利益剰余金
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年5月28日

## (2) 基準日が当会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当会計年度の末日後となるもの。

2025年5月27日開催の取締役会に次の議案を提案いたします。

株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	配当の原資	基準日	効力発生日
普通株式	1,926	486.55	利益剰余金	2025年3月31日	2025年5月28日

## (金融商品関係)

## 1. 金融商品の状況に関する事項

## (1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については、短期的な預金等に限定しております。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

当社の営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に支払われる信託報酬の未払金額であります。当該信託財産は、受託者である信託銀行により適切に分別管理され、信託法により受託者の倒産の影響を受けません。そのため、当該金銭債権に関する信用リスクはありません。

未収運用受託報酬は、顧客の信用リスクに晒されており、運用受託先毎に期日管理および残高管理を行うとともに、四半期毎に回収可能性を把握する体制としております。

未収投資助言報酬は、顧客の信用リスクに晒されており、投資助言先毎に期日管理および残高管理を行うとともに、四半期毎に回収可能性を把握する体制としております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収投資助言報酬、未払手数料、その他未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額	時価	差額
投資有価証券	106,647	106,647	-
資産計	106,647	106,647	-

(注) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
投資有価証券 その他有価証券のうち満期 があるもの その他	-	68,696	6,973	3,974
合計	-	68,696	6,973	3,974

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額	時価	差額
有価証券	2,132	2,132	-
投資有価証券	1,357,816	1,357,816	-
資産計	1,359,948	1,359,948	-

(注) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
有価証券及び投資有価証券 その他有価証券のうち満 期があるもの その他	2,132	463,709	8,988	1,260

合計	2,132	463,709	8,988	1,260
----	-------	---------	-------	-------

## 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産または負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券 投資信託	-	106,647	-	106,647
資産計	-	106,647	-	106,647

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券 投資信託	-	2,132	-	2,132
投資有価証券 投資信託	-	1,357,816	-	1,357,816
資産計	-	1,359,948	-	1,359,948

(注)時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

(有価証券関係)

## 1. その他有価証券

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1)株式	-	-	-
	(2)債券	-	-	-
	(3)その他	50,401	41,986	8,415
	小計	50,401	41,986	8,415
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1)株式	-	-	-
	(2)債券	-	-	-
	(3)その他	56,245	58,529	2,283
	小計	56,245	58,529	2,283
合計		106,647	100,515	6,132

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1)株式	-	-	-
	(2)債券	-	-	-
	(3)その他	751,998	704,989	47,008
	小計	751,998	704,989	47,008
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1)株式	-	-	-
	(2)債券	-	-	-
	(3)その他	607,950	631,378	23,427
	小計	607,950	631,378	23,427
合計		1,359,948	1,336,367	23,581

2. 事業年度中に売却したその他有価証券  
前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託	12,985	2,000	15
合計	12,985	2,000	15

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託	1,465,354	2,798	16,443
合計	1,465,354	2,798	16,443

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
繰延税金資産		
賞与引当金	91,795千円	96,394千円
未払事業所税	1,738千円	1,802千円
未払事業税	47,887千円	49,844千円
未確定債務	769千円	784千円
減価償却超過額	3,016千円	22,643千円
その他有価証券評価差額金	699千円	7,381千円
繰延税金資産小計	145,906千円	178,851千円
評価性引当額	-	-
繰延税金資産合計	145,906千円	178,851千円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	2,576千円	14,810千円
繰延税金負債合計	2,576千円	14,810千円
繰延税金資産の純額	143,330千円	164,041千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主要な項目別の内訳

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

法定実効税率	30.62%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.02%
住民税均等割	0.07%
その他	0.01%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	30.72%

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

法定実効税率	30.62%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.01%
税率変更	0.01%
住民税均等割	0.07%
その他	0.02%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	30.69%

3. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しており、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

4. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立し、2026年4月1日以後開始する事業年度より「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。これに伴い、2026年4月1日以後開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を30.62%から31.51%に変更し計算しております。この変更により、当事業年度の繰延税金資産（繰延税金負債の金額を控除した金額）が252千円増加、法人税等調整額が460千円、その他有価証券評価差額金が208千円それぞれ減少しております。

(収益認識関係)

- 顧客との契約から生じる収益を分解した情報  
収益認識に関する注記における開示目的に照らし、定量面・定性面の両面において収益の分解情報を記載する重要性が乏しいため、記載を省略しております。
- 収益を理解するための基礎となる情報  
（重要な会計方針）の「4．収益および費用の計上基準」に記載のとおりであります。
- 当事業年度及び翌事業年度以降の収益の金額を理解するための情報  
重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## （セグメント情報等）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

- セグメント情報  
当社は、「資産運用業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- 関連情報
  - 製品及びサービスごとの情報  
単一の商品・サービスの区分の外部顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。
  - 地域ごとの情報  
営業収益  
本邦の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。  
なお、営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。  
有形固定資産  
本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。
  - 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益額
株式会社りそな銀行	6,148,663

- 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報  
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報  
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報  
該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

- セグメント情報  
当社は、「資産運用業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- 関連情報
  - 製品及びサービスごとの情報  
単一の商品・サービスの区分の外部顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。
  - 地域ごとの情報  
営業収益  
本邦の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。  
なお、営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。  
有形固定資産  
本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。
  - 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益額
株式会社りそな銀行	6,509,510

- 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報  
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報  
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（関連当事者情報）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1．関連当事者との取引

（1）兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金 (百万円)	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円) (注4)
親会社 の子会社	株式会社 りそな銀行	大阪市 中央区	279,928	銀行業務 及び 信託業務	-	投資信託の 販売委託 投資助言 投資一任	運用受託 報酬 (注1)	5,325,355	未収運用 受託報酬	2,985,561
							投資助言 報酬 (注2)	823,308	未収投資 助言報酬	463,233
							支払手数料 (注3)	964,675	未払 手数料	215,271

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1）投資一任の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注2）投資助言の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注3）投資信託の販売委託については、一般取引条件を基に、協議のうえ決定しております。

（注4）上記の取引金額には消費税等が含まれておりません。期末残高には消費税等が含まれております。

2．親会社に関する注記

親会社情報

株式会社りそなホールディングス（東京証券取引所に上場）

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1．関連当事者との取引

（1）兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金 (百万円)	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円) (注4)
親会社 の子会社	株式会社 りそな銀行	大阪市 中央区	279,928	銀行業務 及び 信託業務	-	投資信託の 販売委託 投資助言 投資一任	運用受託 報酬 (注1)	5,643,261	未収運用 受託報酬	3,103,703
							投資助言 報酬 (注2)	866,248	未収投資 助言報酬	475,542
							支払手数料 (注3)	1,307,500	未払 手数料	285,300

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1）投資一任の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注2）投資助言の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注3）投資信託の販売委託については、一般取引条件を基に、協議のうえ決定しております。

（注4）上記の取引金額には消費税等が含まれておりません。期末残高には消費税等が含まれております。

2．親会社に関する注記

親会社情報

株式会社りそなホールディングス（東京証券取引所に上場）

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	4,141円89銭	4,672円00銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失( )	892円02銭	973円12銭

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注）1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失( )(千円)	3,532,410	3,853,554
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失( )(千円)	3,532,410	3,853,554
普通株式の期中平均株式数(株)	3,960,000	3,960,000

（重要な後発事象）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

(1)中間貸借対照表

		(単位：千円)	
		第11期中間会計期間 (2025年9月30日現在)	
資産の部			
流動資産			
預金			9,493,231
有価証券			3,003,995
前払費用			365,346
未収入金			266
未収委託者報酬			1,579,441
未収運用受託報酬			3,343,456
未収投資助言報酬			537,792
流動資産計			18,323,530
固定資産			
有形固定資産			
建物	1		12,317
器具備品	1		24,903
有形固定資産計			37,221
無形固定資産			
ソフトウェア			4,608
ソフトウェア仮勘定			510,033
無形固定資産計			514,642
投資その他の資産			
投資有価証券			2,421,119
繰延税金資産			49,191
投資その他の資産計			2,470,311
固定資産計			3,022,175
資産合計			21,345,706

		(単位：千円)	
		第11期中間会計期間 (2025年9月30日現在)	
負債の部			
流動負債			
未払金			
未払手数料			521,376
その他未払金			685,315
未払費用			135,081
未払法人税等			878,753
未払消費税等	2		138,012
賞与引当金			271,374
預り金			5,490
流動負債計			2,635,405
負債合計			2,635,405
純資産の部			
株主資本			
資本金			1,000,000
資本剰余金			
資本準備金			490,000
資本剰余金計			490,000
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金			17,001,862
利益剰余金計			17,001,862
株主資本計			18,491,862
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			218,437
評価・換算差額等計			218,437
純資産合計			18,710,300
負債・純資産合計			21,345,706

(2)中間損益計算書

		(単位：千円)	
		第11期中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	
営業収益			
委託者報酬			3,791,916
運用受託報酬			3,044,772

投資助言報酬		511,483
営業収益計		7,348,172
営業費用		
支払手数料		1,195,041
広告宣伝費		60,944
調査費		
調査費		1,390,041
委託調査費		60,451
委託計算費		90,318
事務委託費		23,105
営業雑経費		
印刷費		68,924
協会費		11,830
諸会費		9,915
販売促進費		2,723
その他		54,418
営業費用計		2,967,715
一般管理費		
給料		
役員報酬		84,882
給料・手当		809,221
賞与		20,577
賞与引当金繰入額		271,374
旅費交通費		25,289
租税公課		53,213
不動産賃借料		78,388
固定資産減価償却費	1	8,523
諸経費		301,258
一般管理費計		1,652,728
営業利益		2,727,728
営業外収益		
受取利息		4,951
受取配当金		4,652
投資有価証券売却益		29,167
雑収入		3,285
為替差益		24,775
営業外収益計		66,831
営業外費用		
投資有価証券売却損		3,835
雑損失		105
営業外費用計		3,940
経常利益		2,790,619
特別損失		
固定資産除去損		0
特別損失計		0
税引前中間純利益		2,790,619
法人税、住民税及び事業税		835,214
法人税等調整額		21,781
法人税等計		856,996
中間純利益		1,933,623

## (3)中間株主資本等変動計算書

第11期中間会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	1,000,000	490,000	490,000	16,994,977	16,994,977	18,484,977
当中間期変動額						
剰余金の配当				1,926,738	1,926,738	1,926,738
当中間純利益				1,933,623	1,933,623	1,933,623
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)						
当中間期変動額合計	-	-	-	6,885	6,885	6,885
当中間期末残高	1,000,000	490,000	490,000	17,001,862	17,001,862	18,491,862

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	16,152	16,152	18,501,129
当中間期変動額			

剰余金の配当			1,926,738
当中間純利益			1,933,623
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	202,285	202,285	202,285
当中間期変動額合計	202,285	202,285	209,170
当中間期末残高	218,437	218,437	18,710,300

## （重要な会計方針）

## 1．有価証券の評価基準及び評価方法

## その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

## 2．固定資産の減価償却の方法

## （1）有形固定資産

2016年4月1日以降に取得した建物附属設備につきましては、定額法を採用しております。

その他の有形固定資産につきましては、定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 5～15年

器具備品 3～20年

## （2）無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）を採用しております。

## 3．引当金の計上基準

## 賞与引当金

従業員への業績インセンティブ給与の支払いに備えるため、従業員に対する業績インセンティブ給与の支給見込額のうち、当中間会計期間に帰属する額を計上しております。

## 4．収益および費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

## 投資運用業（投資信託委託業）

投資信託約款に基づき、信託財産の運用指図等を行っております。

当該業務より発生する委託者報酬は、信託期間にわたり収益として認識しております。

## 投資運用業（投資一任業）

投資一任契約に基づき、運用指図等を行っております。

当該業務より発生する運用受託報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

## 投資助言・代理業

投資助言契約に基づき、運用に関する投資判断の助言等を行っております。

当該業務より発生する投資助言報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

## 5．外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、中間会計期間末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

## 6．その他中間財務諸表作成のための重要な事項

## （1）グループ通算制度の適用

当社は、株式会社りそなホールディングスを通算親法人とするグループ企業内の通算子法人として、グループ通算制度を適用しております。

## 注記事項

## （中間貸借対照表関係）

## 1 有形固定資産の減価償却累計額

第11期中間会計期間

（2025年9月30日）

建物	6,273千円
器具備品	71,173千円

## 2 消費税等の取扱い

仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。

## （中間損益計算書関係）

## 1 減価償却実施額は、次のとおりであります。

第11期中間会計期間

（2025年9月30日）

有形固定資産	7,367千円
無形固定資産	1,156千円

## （中間株主資本等変動計算書関係）

第11期中間会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当中間会計期間末
普通株式（株）	3,960,000	-	-	3,960,000

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

2025年5月27日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	1,926,738千円
1株当たり配当額	486.55円
配当原資	利益剰余金
基準日	2025年3月31日
効力発生日	2025年5月28日

(金融商品関係)

## 1. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収投資助言報酬、未払手数料、その他未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

第11期中間会計期間（2025年9月30日現在）

(単位：千円)

	中間貸借対照表 計上額	時価	差額
有価証券	3,003,995	3,003,995	-
投資有価証券	2,421,119	2,421,119	-
資産計	5,425,115	5,425,115	-

(注) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

## 2. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産または負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(単位：千円)

区分	時価			合計
	レベル1	レベル2	レベル3	
有価証券 投資信託	-	3,003,995	-	3,003,995
投資有価証券 投資信託	-	2,421,119	-	2,421,119
資産計	-	5,425,115	-	5,425,115

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

(有価証券関係)

## 1. その他有価証券

第11期中間会計期間（2025年9月30日現在）

(単位：千円)

	種類	中間貸借対照表 計上額	取得原価	差額
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1) 株式	-	-	-
	(2) 債券	-	-	-
	(3) その他	2,378,999	2,058,937	320,061
	小計	2,378,999	2,058,937	320,061
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1) 株式	-	-	-
	(2) 債券	-	-	-
	(3) その他	3,046,115	3,047,244	1,128
	小計	3,046,115	3,047,244	1,128
資産計		5,425,115	5,106,181	318,933

(収益認識関係)

収益認識に関する注記における開示目的に照らし、定量面・定性面の両面において収益の分解情報を記載する重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（セグメント情報等）

第11期中間会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1. セグメント情報

当社は、「資産運用業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

（1）製品及びサービスごとの情報

単一の商品・サービスの区分の外部顧客からの営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

（2）地域ごとの情報

営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。なお、営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

（3）主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益額
株式会社りそな銀行	3,209,550

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	第11期中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	4,724円82銭
1株当たり中間純利益金額	488円29銭

（注）1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	第11期中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益（千円）	1,933,623
普通株主に帰属しない金額（千円）	-
普通株式に係る中間純利益（千円）	1,933,623
普通株式の期中平均株式数（株）	3,960,000

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在しないため、記載しておりません。

（重要な後発事象）

第11期中間会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

該当事項はありません。

4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- 自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- 運用財産相互間において取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- 通常取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下（4）、（5）において同じ。）または子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引または金融デリバティブ取引を行なうこと。
- 委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行なう投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと。

- (5) 上記(3)、(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であつて、投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

## 5【その他】

- (1) 定款の変更、事業譲渡又は事業譲受、出資の状況その他の重要事項  
該当事項はありません。
- (2) 訴訟事件その他の重要事項  
委託会社に重要な影響を与えた事実、または与えると予想される訴訟事件などは発生していません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

### 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

#### (1) 受託会社

名 称	資本金の額 (2025年3月末現在)	事業の内容
株式会社りそな銀行	279,928百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

#### <再信託受託会社の概要>

- 名称 : 株式会社日本カストディ銀行  
 資本金の額 : 51,000百万円(2025年3月末現在)  
 事業の内容 : 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。  
 再信託の目的 : 原信託契約にかかる信託業務の一部(信託財産の管理)を原信託受託者から再信託受託者(株式会社日本カストディ銀行)へ委託するため、原信託財産のすべてを再信託受託者へ移管することを目的とします。

#### (2) 販売会社

名 称	資本金の額 (2025年3月末現在)	事業の内容
株式会社SBI証券	54,323百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
松井証券株式会社	11,945百万円	
マネックス証券株式会社	13,195百万円	
三菱UFJ eスマート証券株式会社	7,196百万円	
moomoo証券株式会社	5,869百万円	
楽天証券株式会社	19,495百万円	
株式会社りそな銀行	279,928百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

## 2【関係業務の概要】

- (1) 受託会社  
ファンドの信託財産に属する有価証券の管理・計算事務などを行ないます。
- (2) 販売会社  
日本におけるファンドの募集、解約、収益分配金および償還金の取扱いなどを行ないます。

## 3【資本関係】

- (1) 受託会社  
該当事項はありません。
- (2) 販売会社  
該当事項はありません。

## 第3【その他】

- (1) 目論見書の別称として「投資信託説明書(交付目論見書)」または「投資信託説明書(請求目論見書)」という名称を用いることがあります。
- (2) 目論見書の表紙等に委託会社または受託会社のロゴ・マーク、ファンドの総称、図案等を記載することがあります。

- (3) 目論見書の表紙に目論見書の使用開始日を記載します。
- (4) 目論見書の表紙等に以下の趣旨の事項を記載することがあります。
  - ファンドの信託財産は、信託法に基づき受託会社において分別管理されています。
  - 本書は、金融商品取引法第13条の規定に基づく目論見書です。
  - 委託会社等の情報、受託会社に関する情報を記載することがあります。
  - 交付目論見書にはファンドの約款の主な内容が含まれておりますが、約款の全文は請求目論見書に掲載されております。
  - ファンドに関する請求目論見書は、委託会社のホームページで閲覧、ダウンロードできます。
  - ご購入に際しては、本書の内容を十分にお読みください。
- (5) 有価証券届出書に記載された内容を明瞭に表示するため、目論見書にグラフ、図表等を使用することがあります。
- (6) 目論見書は電子媒体などとして使用されるほか、インターネットなどに掲載されることがあります。

## 独立監査人の監査報告書

2025年5月22日

りそなアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ  
東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 大竹 新

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 石坂 武嗣

### 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているりそなアセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第10期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、りそなアセットマネジメント株式会社の2025年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

### 財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

- 
- (注)1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. X B R L データは監査の対象には含まれておりません。

# 独立監査人の監査報告書

2025年10月8日

りそなアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ  
東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 健嗣  
業務執行社員

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSmart-i 世界株式気候変動インデックスの2024年7月26日から2025年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、Smart-i 世界株式気候変動インデックスの2025年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうかを注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

## 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

## 利害関係

りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注)1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。  
2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

# 独立監査人の中間監査報告書

2025年11月21日

りそなアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ  
東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 大竹 新

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 藪原 康雅

## 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているりそなアセットマネジメント株式会社の2025年4月1日から2026年3月31日までの第11期事業年度の中間会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、りそなアセットマネジメント株式会社の2025年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

## 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 中間財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業的前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注)1. 上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは中間監査の対象には含まれておりません。

## 独立監査人の中間監査報告書

2026年4月10日

りそなアセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ  
東京事務所指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 健嗣  
業務執行社員

### 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSmart-i 世界株式気候変動インデックスの2025年7月26日から2026年1月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、Smart-i 世界株式気候変動インデックスの2026年1月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2025年7月26日から2026年1月25日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

### 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

### 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に

対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注)1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは中間監査の対象には含まれていません。